新京日日新聞
夕刊
三月廿二日（木）
發行所 新京日日新聞社

佛國の對滿投資は承認とは別問題
レノ駐ハ佛領事語る

〔ハルピン國通〕近く六ヶ月の休暇で歸國する在哈佛領事レノ氏は大要左の如く語る

歸國の上は滿洲帝國の現狀を政府當局に提陳するが佛國政府は現在極東問題よりも國際關係には對獨墺問題に

『重點』を置いてる、佛國資本家が最近屢々滿洲國を訪問してゐるが、これは何れも政府の依頼又は命令を受けたものでなく全く個人の立場である、最近では門戸開放、機會均等主義に則る滿洲に於ける種々の事業には勿論佛國企業家、資本家は多大の關心を持つてゐる、滿洲に於ける外國資本による事業が充分に保障されるに於ては佛國の資本も流れ込むものと思ふ滿洲國内の情況は二年前とは實に雲泥の差で著しく改善されて居る匪賊も根こぎに掃蕩されたとは言へないにしてもそれに近い程度に輕減されて居る、國際列車襲撃事件の如きは全く稀有の事件で何等組織的なものでないことを遍くヨーロッパ人に徹底さすことが必要だと思ふ、佛國資本の對滿投資は佛國の滿洲國承認問題とは別個の問題で承認問題は實質的經濟關係に於て大した

『役割』は演じない　佛國の滿洲國承認期は國際聯盟との關係もあるから只今言明の限りでない、佛國が北滿鐵道に多大の關係を有することはソ聯邦がこの北鐵に何等の關係を有しない時の事で現在では情勢が急角度に一變して居る去る一八九六年帝政ロシアは佛國より五億金フラン借款し、同年この北鐵の敷設に着手したものだが、佛國市場には北鐵の株式又は公債もないし同時に右借款が果して北鐵敷設に投ぜられたが、その證據もないから此の點は不明だ　現在の滿洲の

『情勢』から見ても佛國は北鐵に對し何等のインタレストを有するものでない云々

來年度政府米三千萬石突破か
大英斷なくんば解決困難

〔東京國通〕現在の政府所有米は千三百石であるが、臨時米穀移入調節法の外地米買入れは三月まで七百萬、本年出來秋より來年三月までの公定價格の買上げを本年同樣とみれば九百萬石調節法案等補遺費で二割減ずと假定すれば七百萬石、これ等を合算すれば明年三月の政府所有米は二千七百萬石となり、來米穀年度端境期までは三千萬石を突破するものとみられてゐる、この處分は米穀問題の主要問題で今回の政府所有米特別處理法等では解決至難で生產制限庫貨棄却處分の大英斷せずば解決法なしとみられる

遞信省と地方廳が協力 民間航空網擴充

〔東京國通〕遞信省では地方官廳と協力し航空網の開設を促進せんと計畫してゐる、即ち本年六月頃臺灣總督府の豫算七萬圓で福岡、臺北間の航空路を開設、試驗飛行を行び廣島か岡山附近に飛行場を設置し出來れば本年中に名古屋間に定期旅客機を飛行させたい意向を有し、又新たに富山縣の補助で日本空輸會社と六月より東京、富山間定期旅客と郵便飛行の計畫をなし遞信省と地方官廳との協力により民間航空の發達助成は注目に値する

營口を起點 裏日本、臺灣航路
大連汽船新計畫

〔奉天國通〕大連汽船では今回營口を起點とし裏日本及び臺灣を繋ぐ新航路を開く事になつたが就航船は新造の客貨兼用の優秀船である、右は一月三回往復の豫定だが之れが實現の曉には動もすれば衰微の傾向を辿りつつある營口に新生面を開く事となるべしと關係各方面では非常に期待して居る、決定せる就航船名左の如し

河南丸（約三千噸）河北丸（約三千噸）以上營口大連、敦賀、伏木、新潟間往復

山西丸（約三千噸）山東丸（約三千噸）以上營口、大連、基隆、高雄間往復

日蝕觀測隊の現像結果良好

〔東京國通〕南洋ロソップ島に廿萬圓餘の巨費を投じ僅か二分十秒間の皆既日蝕觀測に貴重な資料を得て去る五日歸着した日蝕觀測隊の東京天文臺、京都大學等の各班は夫々後生大事と持ち歸つた寫眞乾板を順々現像中だつたが、此の程漸く了つた、之により今後引續き詳細な計算をするものだが十九日午後東京天文臺の發表した現像結果は豫期以上良好で觀測隊は世界に誇るに足る學術的成果を擧げた

特產の賣急ぎで吉敦線の滯貨激增

解氷期の切迫と共に春耕資金を得たる爲め特產の賣急ぎ關係から國線への特產持込は漸增の傾向にあり目下國線は在貨を消化し切れぬ狀況である而して解氷期に續く雨期を控へて在貨の消化は緊急事とされ特に吉長、吉敦、に貨物五列車、敦化、圖們間に四列車を往復せしめ從來の約三倍の運轉を行ふ事となつた之に依り在貨の最も多い老爺、吉敦局内の十日現在五萬一千四百キロトンも近く消化さるべく期待されてゐる

大陸興業株式會社設立

大連市滿鐵本社、社友會内に創立事務所を設け新京、奉天其他滿洲の主要都市に創立事務支社を置いて株式募集中の大陸興業株式會社は新京でも八島通り土建協會中村謙介や澤崎平其他の發起人代表の名に依つて十九日新京地方事務所へ發起人總計員及知友の株式應募依賴方を申込んで來たが大陸興業株式會社の株式募集要項及會社特長項目は左の通りである

一、株式募集要項
一、資本總額　二百萬圓
二、總株數　四萬株
三、株金額　五十圓
四、申込株數單位　十株
五、申込證據金　一株に就き二圓五十錢

二、本會社の特長
一、本會社は着實穩健安全第一を標語とす
二、不況時も年八分の配當と年三分の原價償却とは間違なく且つ將來增配の見込み充分なり
三、時金を換物して置く事はインフレーション平價切下の場合最も有利なり
四、本會社は創立當初の主要事業として滿洲電信電話會社の代用社宅を引受けたり
五、將來滿鐵會社其他確實なる會社の代用社宅其他の事業を引受けたり
六、本會社の株式は一般に公募せず關係社員社交は優先獲得の利益あり

三月廿三日　舊二月九日　金曜　癸巳　佛滅　滿　婁宿

●一白の人　運氣猶不安に引込まるゝ如く成就覊束なし　乙と亥と艮が吉
●二黑の人　頗る優勢なる氣運に會し向上發展の大吉日　甲と辛と壬が吉
●三碧の人　諸事用心堅固なれば益々繁榮を來すべき日　庚と亥と壬が吉
●四綠の人　格別の努力を費さざるも自ら進展する吉日　丁と庚と辛が吉
●五黃の人　志望計畫次第に成功に近づき喜眼前に迫る　庚と辛と癸が吉
●六白の人　一時凌ぎの業務より永遠の計を樹つべき日　甲と乙と申が吉
●七赤の人　理想のみ高く大計畫を目論見て失敗を招く　庚と辛と寅が吉
●八白の人　窮地を脫して安全の地に避け前途平坦なり　甲と庚と癸が吉
●九紫の人　不安に脅へず我力當に事を謀ろに吉なり　己と辛と壬が吉

解氷期を前に
電々會社の目覺ましい計畫

〔大連國通〕滿洲電信電話會社では解氷期の切迫と共に

『各地』に亘つて活潑なる建設工作を開始すべく目下着々準備をなしつゝあるが、今回全滿を通じて大電話網を完成すべく次の如き計畫をなして居る

大連は現在一萬を收容する中央電話局があるが近來の人口の增加と商業の發展とは到底この數を以てしてはその需要を充たし得ず、現在各方面よりその增設を要望されて居り從つて電話の値段も七百五十圓見當の高價を以て賣買されて居る現狀なので當社當局もそれを緩和すべく伏見臺に工費六十萬圓を以て第二交換局を年内に建設する事になつたが而してその完成の曉は約七千個の電話機を取附け得るので本格的增設を行ひ市民の要望を充たす事となつた、奉天も電話の不足に惱まされその增設に對して市民より深刻なる要望がある、從つてその

『値段』も九百圓と云ふ曾てない高價を唱へて居る現狀に鑑み差當つて六百個の增設を以て當分の需要を充たし本年秋頃までには更に一千個の交換機を取附け電話不足難を緩和する事となつた、新京は全滿を通じて最も電話の不足を訴へて居りその增設は最急を要せられるので先般來より一千個の交換の取附けを晝夜兼行で急ぎつつあり、これが竣工を待つて直ちに一般の加入申込に應ずる事となつて居るがその要望の一部分を充たす事となる、ハルピンは昨年來一千個の交換機取付完了したので他部市に比し緩和されて居るが未だ充分ならず近く其の

『增設』をみる筈、チチハル、吉林は本年三月に入つて從來の交換制度より手動式に改正しサービスをも改善したので住民より絕大なる好評を受けて居る、北安鎭の最近の發展は全く驚異的であり地理的關係上商人の增加が殊に甚だしく現在日本人のみ一千五百餘名に達し今後益々增加の傾向にあるので昨年暮電報局の開設を見たが本年六月迄には更に電話局の工事に着手する、圖們も日本人の膨張著しく電報局を設置すべく目下家屋修理中で無線機到着次第直ちに業務開始を行ふが電話工事も近く開始の豫定である、朝陽、赤峰の電話增設は六月頃より

『着手』される、承德は現在電話局なく住民よりその新設を歡願されて居るので五月より工事に着手する

新京、圖們間の有線工事もその完成は近く將來されて居るので一國の神經系統をなし文化的發展に絕大なる貢獻をなす電話網の完成は目睫の間に迫つた

日滿戀曲
生命線を行く（百二十）
（上演上映）國友雄吉
（荒川芳三郎畫）

固い男

相手になつて居ると、何時まで喋しかけて來るか、果てしが無さそうなので、芙美子は遂に椅子から退くと、天幕の下に立寄つて、其處にある安樂椅子に身をもたせた。

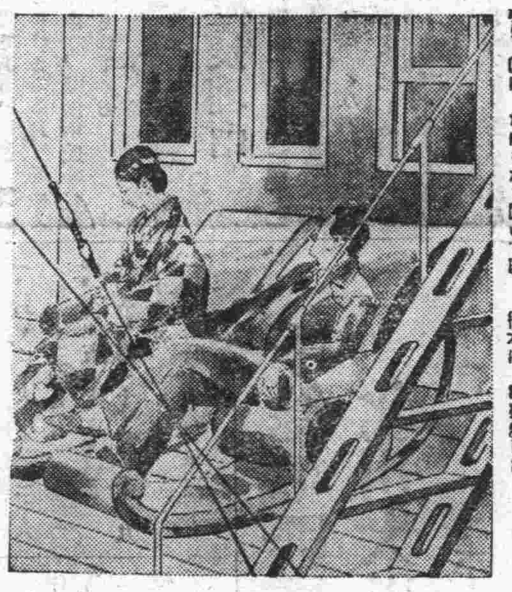
すると、楠本も亦、その後につゝいて、同じやうに隣りの椅子によりかゝつた。

「あんた、氏家さんの小兒を、預かつてお居でだつたさうですな」

楠本は、執拗固く話しかけて來るのであつた。

彼の燻らす煙草のけむりが、和やかな海風に吹かれて、ゆるやかに紫の線を描いては又消えて行く。一月の航海にしては、まつたく珍らしいほど海上は平穩で、空模樣も暖かであつた。

芙美子は、突然伸一の話を仕かけられたので、どう返事をして宜いかと暫か躊躇せずには居られなかつた。しかし、楠本は、既に、なにもかも聞いて居る態の男である。それだのにマサか知らぬ振もして居られないと思つた。



「えゝ、預かつて居りましたわ――」

彼女は、しぶしぶ答へた。

楠本は、身體を、彼女の方へ捻向けて、

「あんた、氏家さんとは、以前からお知り合だつたのかね――?」

「いゝえ」

「では、どうして小兒を預かつたんですか」

「氏家さんに、直接、頼まれたのでありません。あたしの知つてゐる軍人さんのお頼みでしたから――」

「その、軍人といふのは――?」

「宮本部隊の千原中尉といふ方ですわ」

「千原中尉――?」

宮本部隊といへば、目下マンチュリーに駐屯して居る、我が先遣部隊のことである。楠本は、先夜、マンチュリーで、伸一を狙擊した際、其處へ現はれて來た日本の勇ましい軍人の姿を想ひ浮べた。

「その軍人が、どうして、氏家さんの小兒を――?」

「その子は、マンチュリーの驛の時に、支那兵のために攫はれてそれから、大道藝人に賣り渡されてゐたのを、千原中尉が救つたんですわ」

「それで――氏家さんの、奧さんは、どうなつたんですか――?」

「奧さんは、行方不明になんなすつたの――」

「それは、お氣の毒ですな。そして本人の氏家君は、別に危險に遭つたわけでは無かつたんですか」

「あの時に氏家さんは、ちやうど日本に歸つてゐらして、マンチュリーに居なかつたんですつて」

「その外には何も――?」

さういつて訊ねた彼女の言葉の語尾が、ちよつと顫へたので、

「えゝ――?」といつて、芙美子は問ひ返した。

「つまり、その――何か、で、危險に遭つたといふやうな話はなかつたでせうか?」

楠本は、用心深く[illegible]した。

「いゝえ、一向に、そんなこと、聞きませんわ」

芙美子はケロリとして言つた。しかしなぜ、そんなことを楠本が訊ねるのか、彼女は怪しく思つた。それよりも彼女は、少しも早く、楠本から脫れてしまひたかつた。

「なんですか、少し寒くなつたやうですわ」といつて、わざと時計を見て、

「おや、もうこんな時間なんですか――あたし、失禮して室に歸りますわ」

彼女は、さう言つて椅子を離れた。

楠本は、慌てゝ、

「マア宜いでせう。なんなら、僕の室の方へ來ませんか――」

彼も共に身を起した。

芙美子の後姿が、その時もう、逃げるやうにして、自分の船室の方へ降りて行くのだつた。

楠本は、掌の中の球に逃げられたやうに茫然と、それを見送つて立つて居た。

海の落陽が、彼の横顏を赤く染めてゐる。

日日案内
三行 一回金七十錢　被雇度 一回金三十錢　五行 一回金八十錢　十行 一回金一圓五十錢　件名在社 一回金十錢增　御申込みは電話二三二〇番

讓店　事件突發急歸國故營盛業中市内目貫の場所御問合せは日の出町三丁目十四長春倉庫裡　ツルヤ菓子店

讓店　現在盛業中の下宿屋讓り度しお世話は朝日館で　電話三八〇二番

讓店　●蒲鉾類製造工場設備内譯　●蒲鉾製造機一式　●豆腐製造機一式　●一馬力モーター一台　目下盛業中の所至急讓り度し　姓名在社

產婆　鈴木ユリ　東三條通福山看護婦會内　電話三一一二番

產婆　姙婦御手ぜまの方は御希望に依り拙宅に御預り致します　梅ヶ枝町四丁目電話三三四一番（呼出）　鈴鹿サク

華道　青山御流　村岡翠壽園　友雅　吉野町一ノ七

京染洗張專門　電話二六二〇番　にしきや　消防隊横入

廣告は宣傳廣告には效果絕大なる滿電バス内の廣告欄を御利用下さい　滿電バス公認　新京バス廣告社　林干虎　假事務所滿電バス係内電話三七〇二番　自宅曙町二丁目二七

土地、家屋　住宅、電話　賣買並ニ仲介　貸家貸間親切に御紹介致します　電話低利にて金融致します　新京東一條通五四　金光教會前　萬成社　電話四八八四番

和洋料理　カフエー　ミス新京　東四條通　電話三七三三番

生徒募集
一、開講科目　滿語（速成班一、二、三期、普通班一期ヨリ八期マデ）露語（一期ヨリ五期マデ及研究科）日語（滿人班、露人班）國語、算術、珠算、タイプライター
一、出願日時　自三月廿二日至三月三十一日　自午後一時至午後四時　自四月四日至四月五日　自午後六時半至午後七時半　四月六日自午後一時至午後四時（夜間ハ受付ナサズ）
一、其他　一、開講日時四月六日午後七時トス　二、願書用紙及詳細ナル入學案内ハ本校ニアリ　三、申込順ニ受付クナシ定員ニ達スレバ期限中ト雖モ受付ヲ停止ス　四、授業ハ毎日午後七時ヨリ九時マデ但隔晩ノモノアリ　五、授業料ハ各科ニヨリ異ナルモ半年間一圓五十錢乃至二圓五十錢　六、タイプライター講習會ハ四月廿三日ヨリ二十七日マデ願書ノ受付ヲナス
新京實業補習學校　新京商業學校内　電話公業二〇二一　社内一三三番

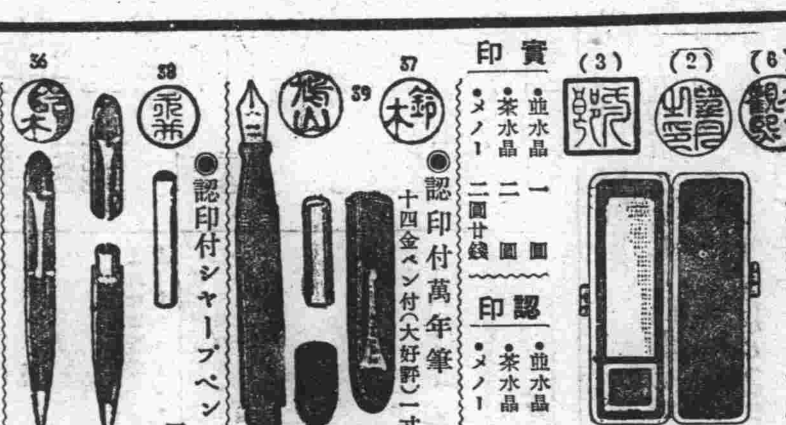
春着尺新柄着荷　ふとん……わた類は定評ある篠田へ!!　是非御用命を……!!　東一條通　㊍篠田商店　電話三七二九番

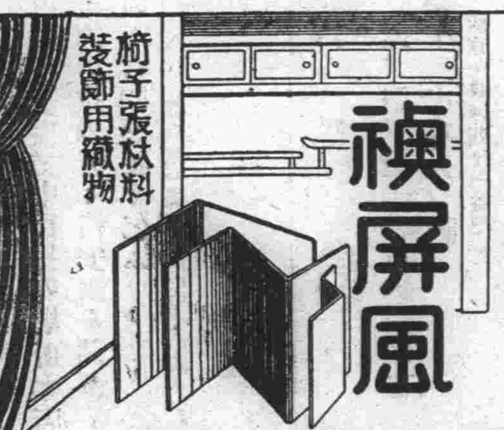
急募　洋服に經驗のある店員數名　右御希望の方は履歷書持參來談あり度し　市内に確實なる保證人を要す　新京西五馬路角　有道公司　電話三八八〇番

疊製造部　襖製造部　リノリーム ブラインド工事部　各種材料部　公益商會支店　營業所 新京曙町二丁目　電話 四七三九番　工場 新京吉野町五丁目　◎御一報次第見積に參上可仕候◎

うなぎ丼　蒲燒を初めました　弊店獨特の『釜飯』　●是非一度御試食を●　食道樂　花月　御宴會　三十人樣迄　電二八二八番　長春座前

唸を生じて大評判　不況を外に大發展　鰻かば燒とどんぶり　御壽し　仕出し　食道樂　三笠町二丁目　青葉　電話二九四二番

日本一山梨水晶のカタログ送ります　すぐ申し込んで下さい　山梨水晶　僞造されぬ寶石印

◉實印は角又は丸認印は小判一寸丈本革サック入（彫刻付）
實印　●並水晶 一圓　●茶水晶 二圓　●メノー 二圓廿錢
認印　●並水晶 六十五錢　●茶水晶 一圓五十錢　●メノー 一圓五十錢
◉認印付萬年筆　十四金ペン付（大好評）一寸丈印材入　彫刻付　●水晶 二圓　●メノー 二圓四十錢
◉認印付シャープペンシル　一寸丈印材入　彫刻付　●水晶 一圓　●メノー 一圓三十錢
◉送料 前金十錢 代引二十錢　◉彫刻不滿の時は改刻又返金します
山梨縣大河内　山梨水晶株式會社　振替口座東京九〇六八番　電話下部七番
無代贈呈　御注文者へ下記希望のもの贈呈　◉通信販賣の秘訣 四六版五十頁 二十錢　◉印章の知識 四六版廿四頁 二十錢


椅子張材料　裝飾用織物　襖　屏風　表裝　增三洋行　新京永樂町二丁目　電話二五八二番

妖雲を吹き拂ふ
日米親善メッセーヂ
けふ外務省から一齊に發表
廣田外相ハル長官間に交さる

【東京國通】廣田外相は去る二月二十一日齋藤駐米大使を通じて米國國務長官ハル氏に對し日米親善のメッセーヂを手交せしめた所ハル國務長官より之に對し三月三日懇篤なる返電があつた、右メッセーヂの交換は相互の理解を深めるに役立つ點多大なるものありとし、米政府と打合せの結果、二十二日午後五時半外務省より右全文を左の如く發表した

廣田外相挨拶要旨

本年は日米兩國國交開始以來滿八十周年に該當する處、この長年月に亘り兩國が常に親善友好の關係を持續し來りたるは顯著なる事實であつて經濟關係に於ては双方商品間に競爭の地位にあるもの極めて少く兩國は互に他方商品の一大華客として有無相通ずるの基礎に立脚し相互依存關係を促進しつゝあることは御同慶に堪えない

更に又日米兩國全般の關係を大所高所より觀察し、又詳細に考究するに於ては、余は兩國間には根本的に解決の困難とするものゝ存在せぬことを確信するものであつて兩國間に嚴存する案件又は將來發生すべき案件に關しては兩國互に他方の立場に對し正當なる諒解を持ち、隔意なき協調を行ひ協調の精神を以てこれが處理に當るに於て妥當に圓滿なる解決を見るに至るべきは當然なりと信ずる、帝國外交の根本政策は萬乘、協和を志とし何れの國に對しても進んで事を構へんとする樣な意圖なきは勿論であつて殊に太平洋を隔る大隣邦たる北米合衆國に對し善隣平和の關係を確立せんことを要望するものである

ハル國務長官挨拶

貴大臣は兩國間には和協的解決を根本的に困難とする問題は存在し得ざる旨の見解を表明せられたが、余は貴大臣と全然右見解を同じくするものである

更に余は兩國間には平和的手段により容易に解決し得ないものと正當に看做さるべき問題が事實上存在し得ない事を信ずるものである、米國の國策遂行に當り、新かる手段によるは米國政府の既定の方針である、若し不幸にして兩國間に將來何等かの紛議を生ずる事實あらば、米國政府は過去に於けると同樣に親善精神及び平和的且つ正當なる解決を希望するの精神をもつて日本の地位を檢討するの用意あるべく、日本政府に於て同樣の精神をもつて合衆國の地位を檢討せらるるの用意あるべきを確信を以て期待するものである

貴大臣は日本は他の何れの國に對しても進んで事を構へんとする意圖なき事を高調せられたが、余は右陳述を特別の欣快の念をもつて之を受け米國側に於ても毫もその意圖を有せざることを此機會に於て明確に言明するを欣快とする

余は日米間の友好親睦を維持增進せんがため如何なる機會にても駐米日本大使を通じて之を受くるを欣幸とすることは勿論である、貴大臣は右目的のため又同時に平和、友誼及び國際團体の全員間の一般的利益助成のために實行し得べき如何なる措置又は手段に對しても之に贊成せんとする余の熱心なる願望に信頼せらるべきである

民間軍需工業會社に監督官を設く
陸軍資材整備費實施

【東京國通】陸軍では明年度豫算資材整備費一億二千萬圓の實施方法について一般民間に於て平に潤す可く研究してゐたが、この程民間軍需工業に對する註文の割當てを全部決定、明年度豫算實施に且つて四月一日から監督官制度を設け軍需工業會社の技術、會計兩方面の檢査を行ふことになつたので近日中に四十名の監督官を任命する豫定である

外務省異動

【東京國通】外務省米洲局は愈よ四月から新設されることゝなつたが、之が局長には二十二日歸朝の上調査部長となる前ニューヨーク總領事堀内謙介氏が兼任する筈である、尚從來の歐米局は歐洲局となり局長には前歐米局長東郷氏がそのまゝ留任する筈である、之に伴ひ相當範圍の人事異動がおこなはれる豫定である、尚現會計課長松宮書記官は獨逸大使館參事官に、電信課佐久間氏はベルギー大使館參事官に任命される模樣である、又在北平中山一等書記官はトルコ大使館參事官に任命される模樣である(既報同氏のハンブルグ總領事に任命は誤り)

聖上陛下より新帝への御祝品着
菱刈大使から捧呈

御即位御祝品として　聖上陛下より　新皇帝に御贈品の書棚一、屏風一双は外務省松限書記官が捧持して廿一日午前七時着京したが、右獻上品は目下旅行中の菱刈大使が歸任の上廿四五日頃宮中に參內、大使より　皇帝陛下に捧呈される筈である(寫眞は新京驛で立てる松限書記官)

比島獨立と同時に陸軍の撤退

【ワシントン十九日國通】米國下院を通過、上院に廻附された比島獨立法案の骨子左の如し

一、米國政府は比島獨立と同時に比島駐在の陸軍を全部撤退せしめること
一、海軍根據地を獨立後も放棄せず、但し獨立二年後大統領は比島政府とこの問題の決定的解決に關し交渉を開始することを得
一、獨立と共に米國は比島の移民を年五十人に制限すること

ソ聯の聯盟加入に伊首相側面運動

【ハルビン國通】モスクワ來電に依ればソ聯邦は適當な時期に國際聯盟に加入するとの噂があるが、右に就きデリーヘラルド紙は　ムッソリーニ首相は來る九月の聯盟總會に際しソ聯に就き側面運動を起す意向である　と報じてゐる

伯の日本移民制限に善處方を訓電
現在の二パーセントに制限

【東京國通】ブラジルでは最近日本人移民制限運動擡頭し目下同國憲法審議會で問題となるに至つたので廣田外相は林ブラジル大使に訓電しブラジル政府の注意を喚起し善處方を要求せしめた、尚右ブラジル國の制限案はアジア移民一年の入數を現在の二パーセントに制限せんとするものとである

【東京二十一日發國通】外務省の發表した聲明書の內容左の如し

ブラジル國では一九三〇年十月革命成立後一時憲法の運用を停止し

「政府」はボルガス、長官の獨裁を續けて來たが、憲政擁護の聲擡頭して國內に擴がり、昭和七年には二十六名より成る新憲法草案委員會が設置せられ新憲法草成の作成を急ぎ、次いで昭和八年五月三日に憲法制定議會代議員の選擧を行ひ起草委員會で作成せる新憲法草案政府案を同議會に提出すると共に、これが修正案の提出を認めた、右憲法制定議會には移民條項に關して政府案に對し多數の修正案が提出せられ、その中には日本移民に支障を與へる條件も四項或は五項あつたのである、右政府原案の規定は新憲法に於ては各般の事項に亘り中央集權を執る方針の下に從來聯邦及び州、取極め來つた移民問題も亦これを中央政府の統制の下に置かんとする趣意に出で特に我移民を禁止又は制限するに非ずやと觀らるゝもその中には將來日本移民排斥に

「利用」せらるゝ惧なきにしもあらず且又修正案の中には本移民を排斥せんとする一部分子の策動に出でたる者かあるので該政府に於てはよく事態を說明して日本移民を排斥し將來日伯兩國の親善に累を及ぼすが如き事なきやう盡力方を出先官憲に訓令した、かくて右審議は昨年末から本年三月に亘り該二十六人委員會に於て審議續行せられ、三月八日委員會の議事を了るに至つたが、その間幾多の曲折を經て政府案は「法律は移民の同化を確保する意味に於て國利に副ふべし」と修正せられた上委員會を通過し、十日本會に回附せられた、本會議では第二讀會に於てのみ修正案の提出を認むることゝなつてゐるので一部の議員は右第二讀會を利用して曾つて二十六名委員會で

「採用」せられなかつた日本移民排斥修正條項即ちアジア移民一年入國數の現在在留數を百分ノ二に制限せんとする案に就き一致贊成議員の獲得運動を行つた、依つて日本政府は更に在ブラジル大使及び各領事にこれが善後策につき訓令した、ブラジ・議員の中には目下日本移民に同情するものも尠からず、リオ市のカリオカ新聞の如きは再三日本移民の特質を擧けて日本移民を歡迎する論說を掲載してゐるが、萬一右の如き差別的條項が憲法中に挿入されることあらば我移民に重大なる影響を及ぼし日伯親善關係に

「由々」しき禍を來すので帝國政府としては重大なる關心を以て成行を注視してゐる

政府主張の會期不延長理由

【東京國通】會期の切迫と重要法案の山積とで會期延長は最早免れないであらうとの觀測が貴族院方面に有力に行はれてゐるが、政府は依然强硬に會期不延長主張を固持してゐる、而してその理由は

一、政府は一昨年臨時機會に於いて二回に亘り會期を延長したが、その結果非常に惡影響を及ぼし各般の施設に齟齬をきした苦い經驗がある
二、目下成行きを憂慮される重要法案は稀々あるも最も重要視されるのは米穀對策關係の三案である、之は選擧法改正案と異り國民生活に直接影響を及ぼすものであるから、是非とも會期中に審議を終了してもらはればならぬ
三、法律案の大部分は貴族院へ送附されてゐるもので法案の內容は衆議院へ提出と同時に明らかになつてゐるものであるから、その點を考慮してもらへば四日間の會期で相當の效果をあげることが出來るものとしてゐるもの　あつて今後政府より貴族院に對し審議促進方につき猛烈な諒解運動が行はれるものと觀られてゐる

第二回政民首腦部懇談會
議會中に開催の氣運

【東京國通】議會前に行はれた中島前商相の斡旋による政民首腦部懇談會に次ぎ第二回の懇談會は島氏の商相辭職により一時沙汰止みとなつてゐたが、最近又も政民兩黨間に再燃に伸び再び擡頭して來た、今回は中島氏に對する返禮と云ふ樣な形式でなく床次町田兩氏發起の下に前回の兩黨首腦部だけの第二回會合を開き懇談の實を擧げたいとの計畫であり、期日、議會中にしたいとの意向の下に主として床次、町田兩氏間に話が進められてゐる

北鐵在庫金
九百萬金ルーブル
素晴しき好調振り

【ハルビン國通】運賃の引下げ節減を叫び貧乏世帶と云ふ北鐵の廿日現在の在庫金は

一、ハルビン大洋十萬三千六百五十三圓元
一、銀弗五萬七千七百元
一、金票百三十一萬九千百九十六元
一、國幣八十六萬三千三百二十一
一、米弗三十八萬二千九百五十六弗
一、ロシア銀貨二千五百二十七留

右合計は金留に換算して九百萬金留に達して居りソ聯側の宣傳を裏切つて北鐵の營業狀態は好調を辿つてゐる

人絹パルプ會社成立說で安東木材業者狼狽

【安東國通】最近東滿洲原木採伐權を獲得せりと稱する內地財閥大川平三郎氏一派の東滿洲人絹パルプ株式會社成立し、右會社の採伐區域は意外にも鴨綠江上流豫江、安圖撫松各縣に亘るものなりとの報當地に傳へられた現在鴨綠江右岸地區六十支里以內の森林採伐權を附與せられてある日滿合辦鴨綠江採木公司の過去六ケ年に亘つて年々多量の木材を安東に搬出、木材都市として今日迄發達して來たのであるが採木公司許可區域は既に伐採し盡したので一般には來る九月の日滿條約改訂期にはその事採區域を擴張すると共に之に包含せしめることについて日滿要路に諒解成立濟と信ぜられつゝあつた、若し今次の報眞なりとせば今後安東には滿洲材の流下して來ない結果となり安東の死活となるので業者は滿洲產業統制の叫ばれて居る折柄內地財閥の橫暴を抑止せざるべからずと必死の猛運動を開始し先づ關係會社の伐採權獲得絕對反對を各要路に電請し反對陳情書を岡本東領事に提出すると共に八木採木公司理事長は右對策の爲め二十日午後四時五十分安東發新京へ向つた

北鐵財產持逃げ嫌疑で
ラウロフ滿洲里で取調べらる

【ハルビン國通】曩に歸國を命ぜられた北鐵ソ聯職員ラウロフは滿洲里通過に際し同地稅關より北鐵財產無斷持逃げの嫌疑で荷物を抑留され嚴重な取調べを受けてゐるが、尙ラウロフは何とかして見逃されたさと北鐵管理局長ルデイに對し電報で泣きついて來た

ソ聯兵士が歸鄕要求
極東軍司令官に決議文

ソ聯の極東兵備擴充により政府の苛酷な租稅徵收と、働き盛りの青年の强制徵集に農村は極度に疲弊してゐるが當地に達した情報によれば、三月十八日頃パバロフスク地方駐屯のソ聯軍隊は突然騷擾を起し長官命令に服せず着てゐた軍服を全部官署に返還し「農村は食料缺乏し、餓死するもの多く、我々はこれ以上軍務に服する事を好まず、各人は歸鄕して父母に孝養を盡し度し云々」の決議文をブリユツヘル極東軍司令官に突付け、當局の慰撫も聞かず、續々歸鄕し始め當局の出動一つでは兵變化せんとしてゐる

千餘の匪團を潰滅
北川大尉名譽の戰死
平岡部隊十龍山附近で交戰

【關東軍司令部發表(三月廿一日午後四時)】廣瀨部隊に屬する平岡部隊は土龍山附近の殘匪討伐中なりしが、三月十九日約千二三百よりなる匪賊を急襲し部落內に在りし匪賊に大打擊を與へた、本戰鬪は午後〇時卅分頃より午後十時迄繼續せられ匪賊の死者二百を下らず、我死傷は北川大尉の戰死、北條大尉、小泉大尉、吉田中尉、明地少尉負傷等約六十名なるも平岡部隊長以下士氣旺盛である

不時着のソ聯機を奪回した石川中尉談

【ハルビン國通】去る十一日小興凱湖上に不時着したソ聯飛行機及飛行士二名を匪賊より奪回した綏寧地區顧問部日系將校石川忠男中尉は右報告のため二十一日來哈したが當時の模樣につき語る

自分は行政工作支援のため吉林軍第二旅二十二團の一營を率ゐて八日荒岡に至り九日は荒岡の南方六十支里龍王廟に向ひ附近一帶で行政工作中十一日午前六時頃凹泡子に向つたが、同日午後一時三十分頃約二千米の高度にて飛行機の北行するを目擊した當時は標識が日の丸の樣に見えたので別に氣にも留めなかつたが、暫くして三人班に休憩中その北方某地で騎馬約二十名が北進するを發見した匪賊だと直ぐ追擊を開始したが途中昆四時頃「第五號」型の飛行機を發見奪取し初めてソ聯機である事を知つて事重大なりと思ひ懸命に追擊した結果、ソ聯飛行將校二名が馬上から投け出されてゐたのを發見した、之は我々が追擊中なる爲拉致困難と見て二名を放棄し逃走したものである、二名のソ聯將校を運行したときは午後五時で飛行機は嚴重に警戒し、匪賊等の損害を蒙らざる樣にしてある

臧民政部大臣
總理代理正式任命

民政部大臣　臧式毅

國務總理大臣鄭孝胥公出期間內代理事務を命ず

人事往來

▲鄭孝胥氏(修聘特使、國務總理大臣)二十一日午前九時發東京へ
▲熙洽氏(修聘副使財政部大臣)同上
▲阪谷希一氏(國務院總務廳次長)同上
▲星野直樹氏(財政部理事官)同上
▲鄭禹氏(國務總理大臣秘書官)同上
▲臼井康氏(同上)同上
▲茂木少將(騎兵第〇〇團長)二十一日午前九時二十分着チチハルから同日午後四時三十發內地へ
▲張燕卿氏(實業部大臣)二十一日午後三時二十五分着哈市から
▲田代少將(憲兵隊司令官)二十二日午前八時三十分發哈市へ
▲森田成之氏(路政司長)同上
▲恭親王二十二日午前九時發奉天へ

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
先限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲上海標金

現物	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
本寄	[illegible]
步値	[illegible]

▲上海日本向

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]

▲上海倫敦向

買値	[illegible]
賣値	[illegible]

▲上海紐育向

買値	[illegible]
賣値	[illegible]

▲大連金鈔票

現物	[illegible]

各地市場

▲大阪株式

大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
同紡新	[illegible]	[illegible]

▲同短期

大鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

▲大連株式

五品	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]

▲大阪三品

當限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲阪神日米爲替　第二回　[illegible]

▲大連上海向　[illegible]

▲大連臺台向　[illegible]

●先限	寄付	[illegible]	出來不申
●近限	步値	[illegible]	
	引	止値	
	高	高値	
	安		
	出		

新京市況

▲大阪期米

當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

特產

	現物	出來高
大豆	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]

錢鈔

鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
哈爾濱對金票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

滿人社員募集
年齡二十五歲以上にして商業に經驗有し日語を解するもの一名採用す
右希望者は履歷書持參本人來談されたし(面會時間午前中)
新京八島通り四二
株式會社 福昌公司新京出張所

家政婦若干名採用
一、獨身者にして住込みの事
一、希望者は本月卅日迄に履歷書携帶來館せられたし
新京平安町
海軍公館

急讓店
食道樂目下盛業中目拔の場所本店の都合上至急居拔のまゝ格安讓る御希望の方は左の所に御面談を乞ふ
新京東一條通五四(金光教會前)
萬成社
電話四八四五

求社員
固定給、退、職賜金恩給制度在り履歷參持書午前中本人來談
新京中央通四十一番地
石田鶴龜千
電話四九六七

夜襲本能寺
主演　林長二郎
林敏夫
小林重四郎
新妻四郎
飯塚敏子
絹川京子
紅美代子
中村吉松
印井哲
廣田昂
共演

四日間
廿五日より廿八日まで
二十五日晝間に限り國都建設局員總見に付き午後一時より晝夜二回開演
毎日晝夜二回開館
松竹下加茂特作品
オールサウンド版
冬島泰三監督

反逆兒光秀の怨憎の猛火に包まれた本能寺の異變！若武者森蘭丸のローマンス

處女よ嘆く勿れ
松竹蒲田特作映畫
監督佐々木恒次郎
坪井美子
逢初夢子
竹內良一
加賀晃二
思春期の乙女達に捧ぐる甘美な物語

松竹ニュース

長春座

特使一行から

新京市民へ謝電

兩中將も着任挨拶

けふ大連出港日本へ

晴れの日本訪問の途上にある滿洲國■孝胥、熙洽兩特使より荒木地方事務所長宛、二十二日朝大連出帆に際し左の通り謝電があつた

出發に際し種々御配慮を蒙り深謝す市民各位に宜しく

尚小磯第五師團長(廣島)から二十日無事着任す、在滿中公私多大の御懇情と熱誠なる御見送を深謝す、御一同に宜しく

また參謀本部附井上中將からも同樣

無事母國に着す、在滿中の御後援を謝し各位の隆昌を祈る、市民各位に宜しく

新京驛頭は日滿人見送人で山

愈よ今日櫻咲く日本へ出發

訪日修交特使鄭國務總理大臣熙財政部大臣は坂谷總務次長以下隨員一行二十餘名と共に廿一日午前九時ハトにて愈よ新京を出發した、この日朝來驛頭は日滿各機關の上長官を始め各團体代表等一千名歡送堵列、特使一行は八時五十分驛に到着し見送りの各要人等と挨拶を交し展望車に乘り込み驛を搖がす萬歲に送られて晴れやかに南下した

菱刈長官に挨拶

(大連國通)ヤマトホテルに一泊した兩特使以下隨員廿名は廿二日午前九時十五分ホテル發埠頭に至り、貴賓室に於て見送りの爲旅順より來連する菱刈長官に挨拶の上同十時出帆の「うらる丸」で一路神戶に向ふこととなつた

新京驛を出發の一行

日華特產の元支配人を訴ふ

市內八島通三十四番地居住長谷川久二氏が昭和四年ごろ大連日華特產株式會社の支配人を勤めてゐる時金策に窮したので同社勤務、大連市伊勢町廿一番、山野林造氏に積々金五百圓を融通せよといつたので同氏は支配人のいはれるまゝに五百圓を引下げ貸したがその後長谷川は同社を退き不明となつてゐたところ最近新京に來てゐるを知り五百圓の請求をなしたが、長谷川は全然知らぬ、借つた覺は更にないと、はねつけたので山野は大連郵便局から內容證明で請求し且つ二十一日新京署へ說諭方を願出た

オランダ皇太后陛下 廿日崩御

(ヘーグ廿日發國通)豫て御不例に亘らせられたオランダ皇太后陛下には十八日以來御容態大いに更まり二十日午前七時二十五分遂に崩御遊ばされた

腦脊髓膜炎 續發

恐ろしい流行性腦脊髓膜炎が次ぎ／＼と發生—東二條通五十八番地河野光照(一)は十六日發熱し二十日滿鐵病院で診斷の結果流行性腦脊髓膜炎と決定

大經路中央銀行社宅鈴木博三(五)は十九日滿鐵病院で診斷の結果、同病と決定した、目下新京消防隊衛生係では系統につき調査中である、なほ本月に入り三名の發生を見た

街の日記

新京稻荷神社 初午まつり

市內曙町日蓮宗妙王寺の傍に建てられた新京稻荷神社では二十四日が舊曆の初午に當るので同日初午祭を執行する

中央警察學校 卒業式

中央警察學校本科第二回卒業式は二十四日午前十時から同校で擧行

室町校卒業生數

二十五日は愈よ室町小學校の[illegible]女兒九十六名、高等科二年男兒三十五名、同女兒三十一名、合計二百八十四名である

平尾康雄氏夫人

元新京地方事務所地方係長だつた大連員金町三九の平尾康雄氏夫人澤子さんは本月十三日急性肺炎で大連醫院に入院加療中だつたが藥石無効二十日午前七時三十分死去、二十二日午後四時聖德街葬祭場で葬儀が營まれた

落しもの

▲船町二丁目廿三番地岩本道氏は廿日午後七時卅分ごろ驛前から自宅に馬車……衿、錦沙の兵古帶を置き忘れた

拾ひもの

▲老松町十番地稻垣アサさんは二十日午後七時三十分ごろ東一條通七十二番地で女物ショールを拾つた

盜難屆

▲祝町二丁目九番地重ハツエさんが去る十六日から十九日正午ごろの間に何者か侵入、箪笥內から現金五百圓を窃取した、犯人は家庭の事情に通じてゐるものとにらみ目下新京署で搜査中である

▲……八日午後六時ごろ木材百四圓八十七錢を窃取された

▲三笠町三丁目十七番地新京館抱へ酌婦李明宇は去る十二日午前九時ごろニツケル十型腕卷時計を窃取された

▲梅ケ枝町三丁目二十六番地高木俊太郎氏二十一日午前零時三〇ごろ自宅內で露西亞毛布一枚、蓄音器一個レコードを窃取された

けふの銀相場

鈔票對金票	一三八四九
現大洋對金票	一一三四〇
國幣對金票	一一一六〇
現大洋對鈔票	九四五〇

天勝一行

あすからお目見得 三笠町演藝館で

新聞報の通り松旭齋新天勝孃一行數十名の大一座は愈よ明二十三日夜から三笠町の演藝館で華々しく開演する小屋が狹いので翌から晝夜二回宛二十六日夜まで續演し一般ファンの期待に背かぬやう努めるさうである、一は斯界の權威松旭齋天左師や花形繪島浪子などの特別助演がありプログラムは、序曲ミュジカルプレー「エロケ島」小奇術、花の東京、ジャズダンス奇術小品、小奇術、花嫁、舞踊詩貞操、ナンセンス、小奇術、ナンセンス旅行風景、大魔術、オペレット帝國入選ヴァラエテーは新舞踊「土の叫び、僕、青春、ジャズ來る」、お吉、汽笛一聲、獨唱、東京音頭、サーカス、小唄、ナンセンス放送室、妖怪ホテル、大魔術五大強國等々千九百三十四年型の新らしいもの許りが紹介される

民家より發火

函館市三分の二燒く

重砲兵大隊出動鎭火に努む

(函館國通)廿一日午後六時半函館市谷地頭町の民家より發火折柄風速卅米の烈風に煽られ物凄く見る見る中に住吉町、青柳町一帶を火の海にし更に若松町その他七八箇所に引火廿二日午前零時には全市の大半を燒失、函館全市は全く火の海と化し今朝九時に至り全市の三分の二を完全に燒き盡し、更に湯ノ川町を始め隣接村が危險に陷つたので函館重砲兵大隊は遂に出動鎭火並に罹災民の救助に努めてゐるが、主要建物中僅かに燒け殘つてゐた函館放送局も午前三時遂に燒失した

死者一千名

(敦賀國通)若狹無電局では函館大火の情報により函館港碇泊の各船舶と無電連絡をとつてゐるが、今朝四時の入電に依れば全市に亘る猛火は今尚は鎭火せず、湯ノ川町を除く外は殆ど全滅市役所、專賣局、日魯會、函館新聞、函館每夕新聞、函館無電局、各學校其他銀行支店、カフエーは悉く燒失したものと觀られ、避難民は全市に親は子を呼び、子は親を探しつゝ逃げ迷ひ驛前の廣場は避難民で埋められ、慘狀目もあてられず、午前三時半現在の死者は約一千名、負傷者は無數で阿鼻叫喚物凄い慘狀を呈してゐる、尚出火原因は同市貧町民家の煙突數本が暴風雨のため倒潰、火を發したものであるさ

かに身を以て逃げ廻る罹災民の樣はさながら地獄の儘であ

今朝七時鎭火

(敦賀發國通)若狹無電局着報によれば函館大火は二十二日午前七時に至つて漸く鎭火した、尚五稜廓附近は難を免れた

坂本市長報告

(函館國通)坂本函館市長は函館に碇泊中の船舶無電を通じ滯京中の佐上北海道長官に宛て大要次の如く大火情報を打電した

二十二日午前一時二十四分遂に全燒一萬七八千戶乃至二萬戶に達し、暗黑の中を荷物や家財道具を放棄、僅

五百六十圓紛失

橫濱市神奈川區淺間町霜下二百六十八番地橫濱鋼材建材社々主橫濱市神奈川區高幸町三七十九番地鈴木廣雄(五四)氏は社員一名同伴二十日新京驛來京同日午後七時半新京驛構內食堂で夕食をとり荷物を食堂に預け八時半から市內吉野町二丁目寶石堂撞球場に出かけ驛食堂に十時四十分ごろ戾り四圓九十錢の支拂ひをして黑シボリ財布(在中日本銀行百圓紙幣五枚、同十圓紙幣六枚、同五圓紙幣一枚、現大洋一枚計五百六十五圓餘り)を外套內ポケツトに差し入れ午後十一時發第十六列車に飛び乘つて、座席に腰をおろす前に一應ポケツトをあらためた際前記財布がないのに氣付いた時は早くも列車は發車後で仕方なく列車ボーイにその旨傳へ列車電報で新京驛長に取調べ方依賴した、驛で調べたが發見されず、當の鈴木氏は一旦奉天へ行き二十二日朝再び來京新京署に右の旨屆け出た同署では直ちに構內食堂ボーイ、關係者について調べたも發見した者なく、同署司法係では食堂當日係員全部を取調べることになつたなほ紛失當時食堂には外に一組の客があり客車も旅客は半分しかゐなかつたさ

花にさきがけ 人妻縊死自殺

精神に異常を來し

花に魁け人妻の自殺沙汰市內平安町二丁目番外地一號コンプレツソル會社佐々木武吉氏內縁の妻原つゑ(四七)＝何れも假名＝は二十一日後九時ごろ「私は死んで行きます、數日前から死を覺悟してゐました」との遺書を置き自宅裏のポプラの枝に博多織伊達卷を吊し頸部に卷きつけ縊死してゐるを同家ボーイが見し直に新京署に屆出た、同署から園田巡查部長、鈴木警察醫師總領事檢事局から豬股檢事々務取扱が急行檢證を行つた結果自殺と判明した、原因は一昨年ごろから精神に異狀をきたしてゐたものである

の大學聯盟代表だと稱してゐる、なほこの種爭ひはいままでにも內地大學生、滿鐵驛員間に度々生じたことさ

滿人拐帶外交員逮捕

奉天省生れ劉作權(三五)は安奉線千子屯東昌源の某商店の外交中現金一千三百七十元を橫領し奉天露月町五番地に來り李叔貞(三三)と情交關係を結び二十日午前八時奉天を出發新京に逃走してゐるを奉天署員が發見し取押方の手配に接し、新京署終巡捕が搜查の結果市內吉野町四丁目七番地三十四號天合旅館に投宿してゐるを發見逮捕した

身分證明の誤差から 明大生の蠻勇

昨夜新京驛の出來事

二十一日午後十時五十分ごろ新京驛出札口で昭和七年五月十七日明治大學發行身分證明書を出して割引乘車券購入を申出でた二十四五歲の正服正帽の學生があり、出札係員はお身分證明書が期限一ケ年を經過してゐるのを理由に割引券發賣を拒絕した處酒色を帶びた右の學生憤慨して新京驛警手齋藤定男氏改札方相澤覺氏、助役垣內甚義氏の三氏に暴行を加へたこれに對して驛員側は極力無抵抗で話つけたが結局內地大學學生側で便宜上人學當局發行した身分證明書を三ケ年通用期間とするが、滿鐵側規則からいへば身分證明書は一ケ年每に發行して身分證明書の有効期間は滿一ケ年としてゐるので兩者の錯誤から生じたものであつた、件

＝學生＝は明治大學法學部二年生藤田光雄(二五)＝假名＝住所不明で例の愛國號は義勇隊

遺骨還る

廿二日午後二時卅五分著列車で哈爾賓から滿洲國軍々屬の遺骨二体が送られ來り同五時發列車で吉林へ向け送られた

京圖線で

貨車脫線顚覆

二十日午後九時二十分吉林驛發貨物下り第八百四列車が土門嶺、河灘子間七十五キロメートル附近で午後九時五十分ごろ索引機次位の無火機關車脫線した、東站から急派された後援列車第二百三十列車の應援で午後十時三十分復舊、原因については目下取調べ中

織少將一行

二十二日午後三時二十五分着列車でハルビン警備司令官李少將チ、ハル警備司令官張少將一行來京中央ホテルに投宿中の成城學校々長織少將の出迎へをうけて中央ホテルに同道織少將と會見をなす、なほ織少將は二十一、三日中に離京歸校する豫定

滿洲國のオリムピツク參加

飽く迄日本の斡旋と盡力を求む

体協準備委員會で決定

あす國民大會を開く

滿洲國の第十回極東オリムピツク大會參加は支部の

＝頑强＝

なる反對から五月の開催期を目睫にひかへていよ／＼絕望的狀態に陷つたので國際競技準備委員會では二十一日午後一時半國務院會議室で同會副會長西山政猪氏外委員九名、實行委員會副委員長上村哲彌氏外委員十名出席のもとに委員會を開催、極東大會參加運動の經過報告があり引續き對策を協議したが目下滿洲國の參加問題をひつさげて日本體育協會からマニラに急行してゐる山本博士がけふ二十二日同國の關係者と最後の會見をなすこととなつてゐるので、まだ一縷の望みは殘されてゐるわけであるからこの結果によつて更に第二段三段の對策を講ずることとし更にこの問題についてはどこまでも日本体育協會が滿洲國と同一步調のもとに一蓮托生主義で進んでくれることを一同が希望してこの問題の協議を終り次いで準備委員會の豫算二萬九千圓は政府から特別支出をしてもらうやう同委員會で決議して同四時二十分散會したが、尚同委員會では協和會、新京日報、大滿蒙及び本社の

＝後援＝

で二十三日午後七時から新京高等女學校講堂で極東オリムピツク問題國民大會を開催し國民、參加の論旨を徹底せしめると同時にこれが輿論を喚起することゝなつた與論の辯士は次の通りで場合によつては奉天、大連でも引續き大會を開く方針であるさ

滿洲國側の決意 小川增雄

全滿一致初志貫徹 荒木章

焦土外交の秋來れり 神田攻一

吾等の正義を通せ 馬顯戰

斷く斷ず 得丸助太郎

日本選手行くべからず 岡部平太

皇帝の御渡日

十月頃と御內定か

(東京國通)滿洲國皇帝陛下の御來朝期は十月頃と御內定の御模樣で鄭總理大臣の來朝に對し日本から答禮使が行き皇帝がこれに答へられ日滿親善の最高儀禮とし軍艦で大連發橫濱着御入京と言はれる

大亞細亞青年聯盟 比支へ代表派遣

參加問題につき折衝

(東京國通)大亞細亞青年聯盟から滿洲國の極東大會參加問題につきフィリッピン、支那兩國側と折衝すべき使命を帶びた三宅、長野(マニラへ)掠木、水谷、大成(上海へ)五氏は二十日午後八時二十五分東京驛發列車で西下、一行は二十一日午前十一時神戶出帆「上海丸」で上海に向つたが時節柄身邊に於ける相當の危險を覺悟し何れも悲壯な意氣込みであつた

双城堡に

匪賊百餘名襲來

(ハルビン國通)二十日午後四時頃双城堡姜家窩に約百名の匪賊現れ同地附近部落を襲擊したが警察隊が出動之を東方に擊退した

新松旭齋

天勝一座

三四年新發表

●主なる上演種目

天勝オペレット エロケ島

ヴアラエテー

三四年型 アクロダンス

さくら音頭

獨唱、魔術

ダンス、ジヤス

松旭齋天左師繪島浪子特別加入

會員券 大人 壹圓五拾錢 軍人學生小人 五十錢 割引券は大人に限り 三拾錢 五十錢引

廿三日より 演藝館 四日間每日晝夜二回公開

慶安異聞 艶魔地獄

（上海上映）　玉水三郎

（繪）長谷川小信

（二百五）

遂に狂亂（七）

神風丸のお笹大盡とは何者か、天草騒亂に際し、首魁となつて活躍した天草四郎と從兄同士、前身は五郎三郎といふ漁師であつた。『船の親爺』と尊敬された荒右衛門も亦、其伯父に當る漁師であつたが、祖先から切支丹宗徒として虐げられたに憤慨し、且天草一揆に滅ぼされた一族の怨恨を一擧にして幕府へ報復しやうとして、儲は伯父が切支丹の餘類から醵金した一萬兩に近い金を持つて、由井正雪と共に事を擧げやうとしたのであつた。

千金を攫つて、お菊を落籍した五郎三郎は、纏りついて來た姉婿三平を、神風丸に乗せて殺害し、海中に投ぜんとの企みであつた。

それが船中で、五郎三郎のお笹大盡に對するお菊即ちお八重の告白の爲にガラリと變つて了つた。

『お大盡様、何をお隠し申しませぬ。其の父高坂甚内は、二代將軍樣を芝の增上寺で狙し奉らんとしたゞに、捕はれて牢死。眷族とあつて私は遊女とされ、姉の婿の……此三平さんは、好い[illegible]れて居ります。こんな謀叛人の餘類を女房になさいましたら、お大盡樣のお爲に係はりませう』

お八重は何とかして、大盡が自分を厭ふやうにと、此秘事を打明けたのであつた。

五郎三郎も亦謀叛人である。同じ徳川に反抗する者の餘類と聞いては、三年の恋も一遍に忘れて、餘は同志の[illegible]を苦しませた事を後悔した。

『判つた……ア、乃公ア悪い事をした。高坂甚内どんの事は聞いて天草四郎から聞いてゐた。さうした人の娘や婿を、今まで困らせた事は、何とも申し譯がねえ。千兩や二千兩の金には換へられねえ。さア二人とも早く江戸へ歸つて呉んなせえ』

思ひ切りの好いお笹大盡・自分の身の上も亦打明して、三平に百兩の旅費をやつて船を去らせたのであつた。

意外な事に、二人は夢かと許り喜んだ。そして軽で興津へ送られて、江戸へ歸つたが、歸つた時には丸橋忠彌は刑死の後であつた。」

一子十松は丸橋の妻が、それと覺るや門人の一人に托して、此難を免れさせた。其好意に依つて三平は、十松と面會する事が出來た。

松平伊豆守は由井正雪の一味に就ては、根こそぎ調べ上げたが、高坂甚内の餘類に就ては、番町の皿屋敷で變死したお菊の秘事を知つてゐる。青山主膳の重大罪惡を知つてゐる。其爲に之は放任して了つた。

町奉行石谷と神尾も、それを察して、燕の太吉の報告にも耳を藉さなかつた。

之に反して金井半兵衛は、隠しく穿鑿されて、遂に逮捕さるゝに至つたが、お藤は中歳を經た後、燕の太吉に召捕られた。

安藤坂の三五郎はその自白によつて、お辰殺しと放火犯に問はれ、三五郎は主犯で磔、お藤は三宅島へ流罪となつた。

金井を始め、正雪一味は、悉く刑死若しくは追放となつた。

承應元年に至つて、奥州に隠棲してゐた別木庄左衛門が起つて、彼の山本兵部と共に、正雪の遺志を繼ぐ旗揚げをしやうとしたが、未然に露顕して囚はれ、二人とも磔刑獄門の刑に處せられた。

三平とお八重は、その後何事もなく、貧しいながらも安らかに生活することが出來た。が或日三平は如何にも感慨深さうに、お八重に斯う言つた。

『謀叛の露顕する事は時が熟らねので仕方がないが、若し高坂甚内や正雪樣の、お志しが立つたらもう徳川將軍は亡くて、天子樣の御政治になつてゐたものを……』（完）

朗らかな便り

是を飲み出してから 試驗がらくにパス出來た

福山市歩兵第四十一聯隊　春田一郎

一日の務めを終り夜は十二時迄勉學するを得て、遂に少尉候補者の試驗にパスする事を得ました、入校後一日として養命酒を止めません。御蔭で引續いて服用し目下は實に元氣旺盛で、現役少尉として明日の戰鬪を待つの元氣であります。現役將校として御奉公出來るのは偏に養命酒のお蔭と常に喜んで居ります、一般の受驗希望者に御奨め致します。

私は身體が餘り大きい方ではありません（五尺二寸體重十三貫五百匁）内臓に悪しき所がある様にも感じませんが、最近は腦力が段々と衰へる様で本を讀むと直ぐ眠くなつて困つて居りましたが、一昨年、中隊長殿より勸められて受驗希望を持ち又人に勸められて養命酒を愛用する様になりました直ぐに眠くなる眼も睡いと服用したる頭が良いと言ふ事は、夜十二時頃になるも全く感ずることなく、毎日

試驗準備で苦しむ時 徹夜で勉強も 是さえあれば平氣

腦神經衰弱 で頭の具合が悪るく氣力が乏しく安眠が出來ぬと、試驗に悩み、胸がドキドキしたり氣分が落着かなかつたりして知つて居ることを、つひ思ひ出せなかつたり、何でもないことを間違へたりして、及第するだけの學力があつても試驗に失敗することがよくある、それで試驗期に無理な勉強をして頭を悪るくしたり、神經衰弱にならぬ様に、アセらずアワてず、腦力を養つて餘裕を有して、適度の勉強が肝心であるが、此の兩三年來

試驗期に近 づくと學生間には養命酒がよく愛飲されるが、それは養命酒を、朝起きた時と夜寝る時に、小さい杯きに一パイづつ飲むと、全く熟睡出來るので、記憶力を明確にし、腦力根氣が強くなると云ふ貴重なる體驗が、實驗者の口より、段々弘まり、物は試めしとやつて見ると、果して評判の通りであるから、増々認められて、父兄から勸める程になつて居る、又スポーツ界の選手にも今はなくてならぬ物となつて居る。

不自然行為 精力濫費の害や過度の勉強、睡眠不足で頭がボンヤリ元氣乏しく、凡て腦神經衰弱の人に、養命酒は取りわけてよいと云はれ、頭腦明晰元氣潑剌となり、精力根氣強くなり、面白い程勉強が樂くに出來ると云はれてゐる。泥棒を捉へて繩をなふと云ふ諺の如く、試驗に直面して急にアワてない様、腦力記憶力を養ひ氣力元氣を強め、同時に身體を丈夫にするのが最も

賢明な方法 である。試驗期も近くなる今の内から、養命酒を實驗してごらん下さい。日一日と願ひ半ばに過ぐる、喜びを感得するであらう。

試飲用小瓶 無料送呈

意外な程好な味を與ふる深山仙酒にして、芳香美味上等の葡萄酒よりもうまいことを實物で紹介するため養命酒試飲用小瓶一本無料で送呈中ですから、東京市四谷區上通四丁目六番地養命酒本舗出張所へ宛て直ぐハガキを御出しあれ。

滋養強壯飲料として……

◎神經衰弱の人
◎虚弱體質の人
◎貧血冷込みの人
◎肺弱い人 ろくまく
◎胃腸衰弱の人
◎腦力精力減退人
◎根氣薄弱の人
◎不眠・息切れの人
◎產前產後の婦人
◎病後回復期等々

信州伊那の谷名產　日米專賣特許

塩澤家傳 養命酒

代價　大瓶 金三圓　徳用 金四圓

○全國有名の藥店、百貨店にあり

品切れ等の節は便宜上東京出張所へ、代價に送料として大瓶徳用各九十錢を添へてお送金下さい。

小包にて急送致します。

御注意　ニセモノあり專賣特許塩澤家養命酒の文字に特に御注目の上お求め下さい。

醸造發賣元　信州上伊那郡朝日村大草　養命酒本舖天龍館

出張所　東京市四谷區上通四丁目六番地　養命酒本舗出張所　振替東京六八八五五番　電話四谷三九八番

印度政府白檀專賣局特製

淋疾高貴藥 サンタル・ルーソイマ

理想的——

治淋内服薬

他藥で治らぬお方に切にお奨め申します

世に淋疾の藥品はご多いものはないが、もし良質の白檀油が得らるゝなら、これ以上の治淋劑はない

本劑は印度政府白檀專賣局特製の治淋劑にして、こは世界的本場印度マイソール政府が十八種の原木中、最良木を以て特製したる精純無比の最高級白檀油で、從來の輸入ものとその質を異にし、副作用なく効能の顯著なること、醫家諸賢の等しく確認する處である。

定價　試用瓶 金參圓　五十球入 金五圓　百十球入 金拾圓

輸入發賣元　大阪市東區北新町一丁目三五　サンタル商行

サンタル商行滿洲出張所　奉天千代田通一一六　電話三一五五番　振替大連四六九〇番

代理店　日本賣藥株式會社

大連浪速町　井上誠昌堂
奉天浪速通　
奉天春日町　佐藤廣濟堂

特約店

千代田通　那須藥局
浪速通　鶴原藥房
浪速通　山岸十全堂
富士町　大學堂藥房
浪速通　東亞藥商會
浪速通　松尾藥房
加茂町　大田藥局

——奉天——

日滿は健康の點でも

固く結ばれてゐる
小さい時から
同じ仁丹に親しんで
健康なればこそ
兩國の理解も深い

胃腸に口薫に銀粒仁丹

滿洲中藥仁丹本舗　大阪　森下博營業所

齧齒類黑死病豫防劑 猫イラズ

鼠族ハ恐ルベキ黑死病ヲ誘導スルノデアルカラ此强烈ナル殺鼠劑ヲ以テ鼠族ヲ殺除セザバナラヌ

一十錢ノ殺鼠劑ハ優ニ二百五十疋ノ殺鼠力アリ

本舖東京　成毛商店

合資會社藥館有

陸軍　四洮國路局　興安省警備軍　諸官衙　御指定

女中數名入用

通遼驛前　通遼ホテル　電話一〇五番

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行

×印二三等船客設備船（午前十時大連出帆）

▲香港丸　三月廿四日
▲うすりい丸　三月廿六日
×しあとる丸　三月廿七日
▲ばいかる丸　三月廿八日
▲扶桑丸　三月三十日
▲亞米利加丸　三月卅一日
▲はるびん丸　四月一日
▲うらる丸　四月二日
×たこま丸　四月三日

●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビューロー案内所

船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）

●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番

奉天出張所電話四〇八九番

新京出張所電話二三二六番

電氣の店

マツダ眞空管　テレヴイアン受信機　代理店

合資會社　和登洋行

日本橋通十八番地　電話三〇四〇番

●廣告の御用は電話三三〇〇番へ●

優良國產　セルバラッカー

關西ペイント

一般ペイント　調合ペイント　ボイルド油　光明丹　エナメル　ワニス　其他特殊品

代理店　大信洋行

日本橋通　電話三七八〇

更新の春！

春は……
○○○○
平本の洋品から！

春向ネクタイ
ワイシャツ
中折帽子
ベレー帽子

新京日本橋通 百貨店　平本洋行　電二一五八番

食料品と雜貨は

市場内 日華洋行へ

配達は飛行式

電話三三四三 三八二五番

新京日日新聞
發行所 新京日日新聞社

現支那政權のファッショ化を計畫か
前駐日獨大使館ハウゼン將軍 前訓練總監と赴支

〔南京廿二日發國通〕前ドイツ軍訓練總監フォン、ゼークト將軍は蔣介石氏の顧問として去る六日赴支の途に上つたが同將軍は前駐日ドイツ大使館附武官フランケン、ハウゼン將軍を同伴してゐる、同將軍はドイツ公使館附武官に就任するものとみられ、來支の上は現政權のファッショ化に乘じ辣腕を振ふものと重大視されてゐる、尚フォンゼークト將軍に就て消息通の語るところによれば、同將軍は蔣介石氏の顧問に就任することなく四ケ月前後の滯在で歸國する模樣であると

宮內府人事異動

滿洲國政府は胡嗣瑗、寶熙兩氏の參議府入りに伴ひ三月廿一日附を以て宮內府人事異動を左の如く發表した

任宮內府總務處長（簡任一等）　許寶衡
任宮內府內務處長（特任禮遇）　商衍瀛
任宮內府近侍處長（簡任二等）　陳曾壽
任宮內府掌禮處長（簡任二等）　張允愷
任宮內府警衛處長（簡任一等特任禮遇）　佟濟煦
任帝室會計審査局長（簡任二等）　林廷琛

三月中旬 外國貿易概算

〔東京國通〕大藏省發表＝三月中旬十大港外國貿易概算（單位千圓）

輸出	四七、七二三
輸入	六七、〇六八
計	一一四、七九一
差引入超	一九、三四五
一月以降累計入超	六五、六三五
△重要品輸出入額	
△輸出	
生糸	八、三三三
綿織物	一〇、〇〇五
絹織物	二、三一三
人絹織物	二、七〇〇
△輸入	
棉花	二五、九二四
羊毛	九、八〇一

滿洲國辭令

實業部屬官　湊滿雄　貞永啓作
任權度局屬官（委任二等）各通
實業部技士　森川良平　秋間德次
任權度局技士（委任二等）各通
權度局事務官　山本茂

同技正　高橋文夫
同屬官　湊滿雄　貞永啓作
同技士　秋間德次　森川良平
川端泰造　河野恒雄　三義菊丸
權度局度量衡檢查官を命す（各通）

北村勝　齋藤忠士　關谷卯太郞　佐藤平四郞　杉谷秀之助　泉豐太郎　白石與惣　松隈敏雄　吉田龜夫
任郵政管理局屬官（委任二等）哈爾濱郵政管理局勤務を命す（各通）

淺野定　玉井笹水　角田四郞　東本丈夫　鈴木熊三　長水敏夫
任郵政管理局屬官（委任三等）哈爾濱郵政管理局勤務を命す（各通）

井上良映
任實業部屬官（委任三等）實業部農林司勤務を命す

齋藤前商業教頭 滿鐵商工課に勤務

新京商業學校前教頭齋藤貢氏は既報の通り辭職したが、今回滿鐵本社商工課勤務を命ぜられ二十四日午後四時三十分發の列車で赴任の豫定。なほ二十三日市內各要所に挨拶廻りをする筈

橋本畫伯 喬松靈鷲獻上

日本畫の大家京都の橋本關雪畫伯は二十七日新皇帝陛下に日本畫（喬松靈鷲）一面を獻上するさ

共匪長沙に迫り
何健の十九師と激戰中

〔九江廿一日發國通〕蔣介石氏が四月一日を期し飛行機六十臺、軍兵六十萬を動員して第二回共產軍大討伐を決行を傳へらるゝ折柄、曩に九江を脅かした共產軍蕭克の大部隊は突如活動を開始、長沙を目指して二路に分れ移動を開始し、既に一路は僅か一萬人を以て平江に、他の一路は三千を以て瀏陽に迫り目下西路剿匪總指揮何鍵麾下の十九師と激戰中であるが、負傷者續々戰線より長沙に後送され、市中動搖の色あり湖南省　鄉にあつて督戰中だつた何健は急遽長沙に歸來、長沙の防備を固めてゐるが前線の中央軍中に共產軍の合流する者相當あり警戒嚴重を極めてゐる

羅炳輝の共產軍 福建南部龍巖を占領

〔廈門國通〕福建省南部に在つて中央軍及び廣東軍の進擊を押へて居た羅炳輝の率ゐる共產軍は去る十七日福建南部の要衝龍巖を攻擊、十八日午後同地を占領せる事判明した

ハル米長官
日米協議會開催提唱 メッセージ交換に當り

〔ワシントン廿一日發國通〕米國々務長官ハル氏と廣田外相との間に交換されたメッセージは廿一日公表され頗る好評を博してゐるが、右公表に際しハル長官は

日米兩國間に發生すべき問題に就て協調を行ふ事に衷心より賛成する

旨を強調し

個別的な國家間における會談は從來に於ても屢々國際的會議の成功に寄與する所が多かつたのである

と語り、次で長官は記者より

現在の海軍比率を變更する意見ありや

との質問を受けたが、之に對してハル長官は從來の態度を繰り返して左の如く述べた

日英米間の海軍力に關する現行比率はその儘維持さるべきものである、米國は終始この比率が維持される限り如何なる艦種の噸數縮限にも同意するといふ態度を持して來たのである

選擧、米穀案
政府漸く愁眉を開く 漸く協定の目鼻つく

〔東京國通〕政府では選擧法と米穀法に就いては各方面の情報により愁眉を開いた

一、貴族院では折衷案を作成中であるが兩院協議會は二十二日の折衝により協定がつくべく政府もこれに同意し成立を圖る

一、米穀問題は政民とも漸次軟化し臨時議會召集希望の決議程度で落着の模樣であるから政府は米穀統制法は本日午後の衆議院本會議へ緊急上程されゝばよいが二十三日となつた場合は特に二十三日午後の本會議の開催を頼み即時上程

一、會期延長は二十五日後の都合に依つて一日位は已むなしとす

けふ開會の
全滿各縣參事官會議 三日間に亘る議事

既報帝政實施後の國民精神作興並に地方行政の刷新を目的とする全滿縣參事官會議は愈よ廿三日より三日間に亘り新京高女講堂に於て開催されるが、全國より招集された縣參事官は全体の約半數七十名に及び、未だ地方施設の整はない邊境の地域に亘つて第一線的活躍をなしてゐる縣參事官の大部分を網羅し奉天省二十五縣、吉林省十九縣、黑龍江省十九、熱河省七縣であるが、此會議は今後の地方行政上重大意義があり相當眞劍なものと期待されてゐる、會議出席者は右指定縣參事七十名の外政府各關係機關より百五十名日本側各機關より約五十名に及び非常な盛會であるが、三日間に亘る議事日程は左の通りである

△二十三日　午前九時—十二時、國務總理代理、民政部大臣、關東軍司令官、國務院總務廳長の訓辭　午後一時—六時、各縣參事官報告

△二十四日　午前九時—午後六時、各縣參事官報告

△二十五日　午前九時—十二時、中央政府各部より指示、午後一時—六時、自由質疑應答

函館の大火に
海相救護命令を發す 驅逐艦函館に急行

〔東京國通〕海軍省公表函館市の災害に就き大角海相は、井上大湊要港部司令官に對し左の通り電命せり

函館災害救護の爲部下艦船をして救護材料を裝備、救護に從事せしむる樣取り計ふべし

尚之より先大湊要港部より第一驅逐隊の驅逐艦を函館に急行せしめた旨入電があつた

五陵廓も烏有に

〔小樽國通〕函館大火の爲有名なる五陵廓も全部烏有に歸した

青森、函館間 連絡船杜絕

〔青森國通〕青森函館間連絡船は二十一日夕刻以來大暴風のため出航不能に陷り青森、函館間の連絡は杜絕、又北海道と內地との有線連絡は今尚不通である

坂本函館市長 內相宛救援電報發出

〔東京國通〕廿一日午前四時五十五分內務省着電（坂本函館市長より內務大臣宛救援電報）三月廿一日午後五時頃より東南の烈風吹き倒潰家屋無數の處同六時半谷地頭町より出火し現在迄に約一萬七、八千戶燒失し風は西に變りしも未だ延燒中にて消防の勢力も空し、身に一物も無き罹災民は烈風とみぞれの中に右往左往しつゝあり、何分の應急の救濟を懇願す

函館市長は更に海軍省へも應急の救援を懇願する旨電報し來つた

旭川師團より 工兵急行

〔東京國通〕陸軍省着電、旭川第七師團よりの發電によれば、工兵將校以下五十名を派遣する事になつた、又津輕要塞山口司令官發電によれば、戒嚴の要領により治安の維持に當つてゐる

損害二千萬圓 保險支拂額全國一ケ年の半分

〔東京國通〕函館大火損害額は商工省の見込みによれば、大體二千萬を下らぬ模樣、函館市は保險會社が日本中で最も危險地方と目してゐる所で今次の大火災で支拂額一千萬圓に上るとすれば、內地全體の火災保險支拂額は平均年二千萬圓見當であるから函館市の大火災だけで一ケ年の半額の保險金額を各社で背負ひこまねばならない支拂保險金額から見た記錄的大火は關東大震災を除いては十七、八年前の大阪北區の約六百萬圓がレコードで一昨年暮の白木屋の火災支拂金二百三十萬圓では大東、日章兩火災保險會社が遂に破產整理の餘儀なきに至つた例もあり、函館市は保險料率も高く諸保險會社が比較的多いから火災保險金支拂及びこれ等諸保險會社の整理も今後問題化するのではないかとみられてゐる

旭川師團より 救護品急送

〔東京國通〕內務省着電によれば旭川の第七師團は管內より應急救護品を募集し、今朝列車で函館に輸送したが罹災者多數のため物資に缺乏を告げる虞れあり、何分の手配を乞ふ旨北海道警察部長より懇請があつた

旭川から 救援隊函館へ

〔東京國通〕旭川衛戍司令官より陸軍大臣着電に依れば、旭川より救援の爲め步兵、工兵、衛生隊、無線電信班の一部及び醫療衛生材料を二十二日午前函館に派遣送附した

奧地、本州よりの 物資急送困難 內務省輸送準備中

〔東京國通〕內務省着電によれば函館は物資缺乏し青森よりの輸送も不能で奧地より得んとするが汽車便惡く悲慘を極めてゐる、內務省では取敢ず毛布五萬枚、食料品の輸送準備中である

函館內地間 海底線復舊

〔東京國通〕函館內地間の海底電信線二回線は二十二日正午回復した

榮轉の三氏 赴任

前飛行第〇〇隊長長澤大佐、關東軍政部顧問加藤少佐、關東軍參謀吉田少佐はそれぞれ所澤航空研究所、航空本部、濱松第三十聯隊大隊長に榮轉、三氏は二十二日午後四時三十分發列車で赴任の途についた、驛頭には岡村參謀副長、佐野關東軍飛行隊長、沼田參謀その他多數の見送人があつた

璦琿縣に匪賊現はれ 車夫五十餘名を拉致

〔チチハル國通〕二十一日黑河より當地に達した情報に依れば十六日午後三時頃愛琿縣三分河方面に突如迫擊砲を有する匪首不明の數十名より成る匪團現はれ北滿號房の大車五十輛、車夫五十餘名（內日本人一名）を拉致し何れかへ逃走し直ちに黑河駐屯の滿洲國部隊が討伐に向つた

イルズ機京城着

〔京城國通〕イルズ機は午後四時五十六分着陸した、廿二日早朝京城を出發する豫定である

東洋紡社 會事業に 百萬圓を寄

〔東京國通〕東洋紡績では十九日午後臨時總會を開催し、昭和レーヨン合併を決定の後創立二十年記念として百萬圓を社會事業に寄附することを可決した

我抗議を無視
ソ聯機連日侵境す

〔ハルビン國通〕去る十二日午後三時頃ソ聯飛行機三台は銀翼を連ねて饒王廟の東方三十粁の馬家溝上空に又復飛來し來り、更に同日夜に至り再度飛來し、又夜間饒王廟對岸のソ聯陣地よりは去る十一日ソ聯飛行機が不時着した小興凱湖方面に向け飛翔し來り空中より探照燈を放射し、又虎林方面には每日の如く飛來し何事かを調査するものの如く、斯くの如くソ聯側が我國の抗議を無視して益々その暴威を振つてゐるので地方民は極度の不安に襲はれてゐる

外蒙兵の 不法越境頻發

〔チチハル國通〕昨二十二日某所に達した情報に依れば興安北分省、西巴爾虎旗貝爾湖北方四里の地點に於て蒙古人二名が馬七十五頭、羊若干を遊牧中、去る三月六日行方不明となつた事件あり、右の者の行方を目下搜査中であるが住民の言に依れば最近貝爾湖附近國境に於て不法越境頻發し住民を脅威して居るとの事であり或は右蒙古兵の不法越境により掠奪拉致されたものではないかと觀測されて居る

ウラヂオ カムチャツカ間 航行用に ソ聯が客船を新造

〔カムチャツカ廿二日發國通〕ソ聯水路航運局では今回ウラヂオ、カムチャツカ間の航行用として七百五十名乘りの汽船を新造した之がため現在八日乃至十日間かゝつてゐたのが四日間に短縮される事となつた

鹿島立を前に
鄭特使聲明書を發表 今の日滿一家の如しと喝破

〔大連國通〕訪日修交特使鄭孝胥氏は二十二日船出直前午前九時埠頭に於て日滿兩國間の關係に對し左の如く引例して訣話の形式で聲明書を發表した

同じく宇宙の內に入る同舟に非ずや、同じく日月の下に生る一家に非ずや、必ず非常の時を待ち、而して後に力を協せて以て相助く之れ乃ち庸衆の感覺にして賢智の丹心に非ざる也、庸庶の覺る處のもの、吳越の別に至りて明かなり、その感ずる處のもの過風の險到りて迫ればなり、越の能くする處のもの吳能くせざれば吳必ず越に効ひて而して之を爲す、吳の能くする處のもの越能くせざれば越必ず吳に隨ひて之を助く斯時や過風の險を知りて吳越の別を忘れ、庸衆の感覺一躍して賢智の用心に同じ此の感覺に據り加ふるに擴充を以てすれば即ち過風の險を脫して而して一家の親を保つや、斷言すべし矣、昔の日滿吳越の如く今の日滿一家の如し、庸衆の感覺を維持して過風の協力を忘るゝことなき之れ賢智の責任に非ずや

甲戌三月　鄭孝胥

例の江連 金塊引上げで 四十萬圓詐欺

〔東京國通〕金塊引上げ幽靈船アンナ、ローザルメ號事件で召喚された例の海賊船の首魁江連力一郞外六名は詐欺の嫌疑濃厚となり市ケ谷刑務所に收容された、一味は公募した四十萬圓を殆んど費消した廉である

天氣と氣温

けふの天氣西の風曇り一時晴　廿二日の氣温最高零度、最低零下十度四

陸軍採用の 新陣太刀 將校の指揮力に

〔東京國通〕陸軍では曩に西洋式サーベルを陣太刀式に改正したが今回將校の指揮刀も陣太刀式に改める事となつた

四平街取引所 廢止さる

關東廳四平街取引所は三月二十日限り廢止された

電々會社 株主總會 六分配の豫定

電々會社では定時株主總會を三十日新京商業學校で開催八年度の事業並に決算の承認を求めることゝなつてゐるが當期の利益配當は豫定通り六分の模樣である

中銀週報（自康德元年三月十一日 至同年三月十七日）

紙幣發行額	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
紙幣發行額	[illegible]

滿鐵辭令

新京醫院醫員　作野延
地方部勤務を命す

小磯中將謝電

さきに榮轉した小磯中將から在新京記者團宛二十日左の電報を寄せた

二十日無事着任す在滿中公私多大の御懇情と熱誠なる御見送りを謝す御一同によろしく　小磯中將

二月中北 鐵收益 百廿萬金留

〔ハルビン國通〕二月中の北鐵收益は百二十萬金ルーブルで、昨年同期の百八十萬金ルーブルに比し六十萬金ルーブルの減少である

滿鐵本線で 列車脫線

〔奉天國通〕二十二日午前七時半滿鐵本線の第七十八號貨物列車が新臺子新城子間を進行中車軸破損のため突如脫線顚覆し一時上り線は不通となつたが間もなく修理開通した

肇興號損害 貨物のみにて 十四萬圓に達す

〔營口國通〕既報去る五日上海義和碼頭附近に於て沈沒した營口窩市街肇興公司所有汽船肇興號（一、一三七噸）の沈沒原因は帆船との衝突を避けんとし方向轉換中三北公司所有汽船萬象號と衝突したゝめで乘組員李曹謙船長以下五十五名は救助され、貨物約十四萬元の流失が損害であるが、海上保險に八萬元加入して居る旨同公司宛通報があつた、尚同船は營口、北支間の航路に從事して居たもので本年解氷直後に營口に入港の豫定のものであつた

新京日報社主催の 演藝大會賑ふ
女給連の隱藝盛澤山！

新京日報社主催、カフエー組合有志後援の女給ならびに店主連の演藝大會は二十二日午後から長春座に開演、同夜ならびに二十四日夜まで晝夜六回に亘つての開演、二十二日晝は手踊、現代劇、獨唱、寸劇、元祿花見踊、春はモダンボーイから、ナンセンスコメディー、活惚、雪の夜の一時、夜は琵琶、手踊、癪癪の妙藥、手踊、滿洲子守唄、寸劇、時代劇、花に微笑む男、角力、店主連の富士の裾野、義經千本櫻、寸劇、特で三百にあまる女給連がそれぞれ隱し藝を披露するので盛況を極めてゐる、二十三日二十四日の晝夜とも何れも藝題を替へて上場するさうである

商業登記

●東洋拓殖株式會社變更（支店）
一、左記社債總額ノ內一部償還ニ依リ昭和九年二月二十日其社債總額ヲ各左ノ如ク變更ス

第五十八回	社債總額金三千圓
第五十九回	同金七千五百圓
第六十回	同金三萬四千五百圓
第六十六回	同金四千圓
第七十六回	同金一千五百圓
第八十七回	同金十一萬六千七百圓

一、第一一一回　社債總額金二十萬八千圓　各社債ノ金額　一百圓一千圓　社債ノ利率　年四分五厘　社債償還ノ方法及期限　昭和十四年二月二十日迄据置キ爾後每年二回二月二十日及八月二十日ニ每回四千圓以上ヲ償還シ昭和二十九年二月二十日迄ニ全額ヲ償還ス但シ本資金ニ依ル貸付金返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニ依ル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタルトキハ最近ノ元利支拂期ニ於テ該返濟額ニ相當ノ償還ハ爲スモノトス　各社債ニ付拂込ミタル金額　全額

一、第一百二回　社債ノ總額　金二十一萬五千百圓　各社債ノ金額　一萬圓一千圓　社債ノ利率　年四分二厘　社債償還ノ方法及期限　昭和十四年二月二十日迄据置キ爾後每年二回二月二十日及八月二十日ニ每回五千圓以上ヲ償還シ昭和二十九年二月二十日迄ニ全額ヲ償還ス但シ本資金ニ依ル貸付金返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニ依ル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタルトキハ最近ノ元利支拂期ニ於テ該返濟額ニ相當ノ償還ハ爲スモノトス　各社債ニ付拂込ミタル金額　全額

●株式會社藤井糸司變更
一、昭和九年二月二十八日左記ノ者監査役ニ重任ス
三輪毅一郞　新京吉野町二丁目二十四番地ノ三
北山京平　新京千島町一丁目三番地
右昭和九年三月五日登記
在新京日本帝國總領事館

滿洲國政府公報 雜誌販賣開始
大阪 東京 朝日新聞 朝日社
栃尾新聞舖
東二條通廿一 電二三四二番

護國の神を祀る 忠靈塔建設への關心

本社扱ひの寄附金千圓突破

滿洲事變により貴き人柱と化した幾多英靈の燦として輝く偉勳を永劫に記念すべき忠靈塔建設及保存に要する寄附金募集が一度び發表されるや、一般の熱狂的贊助を得、待つてましたとばかり雪崩の如く貴き犧牲者に酬ゆる意味で各方面より本社を通じ應募する者踵を接し、二十二日に至り遂に本社取扱は千圓の關門を突破し一千八十二圓五十錢に達し、締切の五月末日までには巨額に上るものと見られてゐるが、皇軍戰病沒將兵への衷心よりの感謝の美はしい背景として今や寄附金を巡り數多の美談は生れつゝある

御大典記者團

殘額全部を寄附申出

廿一日の總會で決定本社寄托

去る三月一日の滿洲國御大典に當りその報導のため、郊祭式場宮廷府その他に＝出入＝するものに依つて組織された大典記者團はもはや存續を要せぬに至つたので二十一日午前十一時右文倶樂部に總會を開き解散ならびに會費剩余金處分を附議したが、滿場一致をもつて解散の決議をなし、尚剩余金は解散式を擧け飲食するよりも、意義ある使途に充てたしそれには目下關東軍司令部內に設けられた忠靈顯彰會の事業帝國の生命線確保滿洲國建設の大業に護國の鬼と化した幾多忠勇なる戰病歿將士の英靈を慰め且つ其功績を永遠に記念し滿蒙の護りたらしむるため新京、哈爾賓、齊々哈爾、承德の四ケ所に大忠靈塔を建設せんとする。その基金の內へ寄附してはとの＝提案＝があり、之また滿場異議なく可決、同剩餘會費金三百五十一圓は本社を通じ寄附の手續を行ふことゝなり大典記者團會計幹事、大朝支社長中村桃太郎氏から本社編輯に授受を了した、因に右は邦人經營のハルビンスコエ、ウレミャ、哈爾賓日日、哈爾賓新聞、日本電報通信、日本[illegible]通信、報知新聞、奉天毎日新聞、奉天新聞、奉天滿洲日報、奉天公報、大阪東京朝日新聞、大阪毎日、東京日日新聞、大滿蒙新聞、泰東日報、大連新聞、マンチユリヤデイリーニユース、滿蒙日報、滿洲國通信、滿洲報、滿洲日報、滿洲通信、時事新報、新聞聯合、新京日報、盛京時報、讀賣新聞、日滿通信、朝鮮日日、新京日日の三十社新京本支社局員、特派員＝並に＝寫眞班員と新京寫眞通信社等百十七名から醵出したものである

中銀守衛さんからも 十九圓五十錢

田中光子さんも十圓

別項の通り大典記者團が解散に當り會費の剩餘金三百五十一圓を意義ある費途に充てやうと全員一致で本社を通じ忠靈塔建設基金に寄附を申出て來たが同日は滿洲中央銀行守衛會員一同として金十九圓五十錢の寄托があり、又吉野町一ノ六田邊光子さんから金十圓を委托して來た

心こめた手紙を添へ 三圓の小爲替

石黑千惠子さん

更らに二十二日の朝は差出人不明の書留郵便の中から金三圓の小爲替券に左の手紙を添へ同じく忠靈塔寄附して來た

×

春とは名のみ、まだ冬の樣な心地する思ひがけないこの頃の寒さ御社の皆々樣にはお變りなくこの大都市新京のために御活動のことゝ存じ乍ら感謝致して居ります、先日の事でした彈丸の中を幾度かくぐりぬけて來たりし凱旋勇士の方が喜びみちしはれやかな顔でお店一杯にお土産を求めに見へ、思ひく寶石貴金礎となつて血を流し肉を削つた、今は無言の勇士の方の事があることでした、これはあまりにも少しでお耻しいので御座いますけれど、私の心の一分で御座います、お役にたゝせて下さいませお願ひ致します終りに臨み私達國民の義務の一つと思ふ忠靈塔の一日も早く出來上らん事を神かけてお祈り申上げます かしこ（原文のまゝ）石黑千惠子

新見阿部

兩司令部員挨拶

關東憲兵隊司令部附として着任の憲兵中佐新見英夫氏、同憲兵大尉阿部睦三氏は二十二日挨拶に來社

滿鐵宅地貸付 特別規則內容 (三)

附、同事務取扱規程

第二四條 借地證券の交付其の他借地權に關する手數料は次の通とす

一借地證券交付（再交付を含む）手數料 一筆に付 金二圓

二借地證券の裏書及裏書抹消手數料 一筆に付 金一圓

三借地證券の書換手數料 一筆に付 金一圓

四實測手數料 同 金五圓

五借地權に關する證明手數料 一筆に付 金五〇錢

六滿書閲覽手數料 同 金二〇錢

第二五條 借地人は本規則に規定するものを除くの外は大正一四年十二月社則第二一號土地建物貸付規則並會社附屬地建築規則其の他會社の諸規則を遵守すへし

附 則

本規則施行區域內に於て大正十四年十二月社則第二一號土地建物貸付規則に據り現に貸付中の宅地に付ては借受人より適用方申出ありたる場合に限り本規則を適用す

（樣式第一號）（縱書）

奉天及新京宅地特別貸付事務取扱規程

第一條 奉天及新京宅地貸付特別規則に依る宅地の貸付は本規程に依り取扱ふものとす

本規程に於て定めなき事項に付ては土地建物貸付事務取扱規程に依るものとす

第二條 宅地の貸付を爲さむとするときは借地申込人調書（樣式第一號）を作成すへし

第三條 貸付申受金及宅地使用料の完納ありたるときは受領證の提示を求めたる上地方事務所長は假契約を締結すへし

假契約を締結したるときは地方事務所長は地方部長に報告（樣式第二號）を爲すへし

第四條 假契約に依る貸付期間は假契約締結の日より滿二年とすへし

第五條 借地人か前條の貸付期間內に建築を竣功せしめたるときは地方事務所長は假契約書を回收し假契約締結の日に遡りて貸付契約を締結し宅地貸付臺帳に登錄の上借地證券を發行交付すへし

借地證券を交付したるときは地方事務所長は地方部長に報告（樣式第三號）を爲すへし

第六條 會社の承諾を得て借地權に關する權利の設定、移轉並借受地の轉貸等行はれたるに因り借地證券の裏書を爲すときは地方事務所長は申込書、添附證據書類及申込人の裏書を確めたる上宅地貸付臺帳に登錄すると同時に借地證券に登錄の旨を記載して捺印を爲し宅地貸付臺帳と借地證券とに割印を爲すへし

借地權移轉又は借受地轉貸を宅地貸付臺帳に登錄したるときは地方事務所長は地方部長に報告（樣式第四號）を爲すへし

第七條 貸付地を分筆又は分割したるときは地方事務所長は宅地貸付臺帳に登錄したる上借地證券の書換を爲すへし

分割したる宅地に付ては舊番號を保存し各宅地には「ノ一」「ノ二」等符號を附し各宅地の番號と爲すへし

前項の分筆又は分割を宅地貸付臺帳に登錄したるときは地方事務所長は地方部長に報告（樣式第五號）を爲すへし

第八條 借地證券を再交付するときは之に舊番號を附し其の下に「昭和 年 月 日再交付」と朱記すへし

第九條 宅地貸付臺帳に登錄されたる借地人又は借地權に關する權利者若は轉借人の住所、氏名或名稱等に變更ありたるときは宅地貸付臺帳を訂正すへし

第十條 宅地貸付臺帳及借地證券に記載すへき數字には「壹」「貳」「參」「拾」の數字を用ふへし

宅地貸付臺帳及借地證券に記載の文字は之を改竄するを得す但し宅地貸付臺帳の登錄並借地證券の裏書に付訂正、挿入或は削除を爲したるときは其の字數を欄外に記載し之に捺印し其の削除に係る文字は尚讀み得へき爲字體を存せしむへし

輿論我を支持 遂に上海會議へ！

極東オリムピック參加問題

久保田滿洲國代表から快報

夕刊已報の如く滿洲國參加競技準備委員會では滿洲國の第十回極東オリンピック大會參加が支那側の反對から＝危機＝に瀕して來たのでこれが對策を講ずるため二十一日午後一時半から國務院會議室に委員會を開き比島における廿二日の比島体育協會公式理事會の結果をまつて第二段の策をとることゝして散會したが日本体育協會の山本理事とともにマニラに赴いた滿洲國体育協會久保田氏から廿二日

二十二日の比島公式理事會は比島体育協會理事イラナ氏の聲明により「上海會議並に滿洲國加入及び一般選手權について」を議題に上提、而して臨時代表者會議は二ケ國の要求により成立することゝなつてゐる、よつて上海會議は實現の可能をみる、準備を乞ふ、今や當地記者團を招待す輿論われを支持しつゝあり

といふ吉報をもたらして來た國際競技準備委員會では大いに力を得早速これが＝準備＝にとりかゝることゝなつたがこれで山本博士はヒリッピン體育協會の幹部と同道上海に赴き支那體育協會の代表者と滿洲國參加に關しいよいよ膝詰談判をするわけで二十二日の公式理事會に出席しなかつた支那側に比島の味方を得こちらから押しかけてゆくだけにやゝこの交渉は興味があるものとみられてその成行を期待されてゐる

日本体協の協力を望む

滿洲國体協

二十日東京電による衆議院決算委員會で政友會の仙波代議士から、支那政府は極東オリムピック大會に滿洲國の＝參加＝に反對することを決議し凡ゆる手段を講じ妨害を行つてゐるが政府は之に對し適當の方法を講じたかと質したに對し外務當局は、目下山本博士が比島に赴いて努力してゐるから參加の協定が成立するものと思ふ、体協から仲介を頼まれないが山本博士の折衝がうまく行かぬ場合は勿論外務省でも滿洲國參加の協定成立に努力する方針であると答へたと傳へられた、ところが、諸種の情報を綜合してみると、外務當局の云ふやうに樂觀を許されぬものがあるやうだ、溯つて此問題の跡を辿つてみると、昨年五月滿洲國体育協會が第十回極東大會に參加を希望しその手續を執つた處、それと前後して同じく＝參加＝を申出た佛領印度支那、シャム、印度等はその應諾を得たがひとり滿洲國は支那の反對によつて加盟を拒否された形となつた、それは極東体育協會の規約が新加入國は日支比の完全な意見の一致を要することゝなつてゐたからである、爾來十ケ月余、滿洲國体協關係者は凡ゆる手段を盡して初志の貫徹に努めてゐるが、不幸未だ解決の曙光さへ見ざる狀態にある、これまでの滿洲國体育協會はその力は極めて薄弱なるに反し支那は、それは南京政府が体育問題を政治綱領の一項に加へ第十回極東大會の總監督には王正廷が當り、政府は十五萬元の補助を與へてゐるくらひであるから、滿洲國參加に反對するは支那の体育協會にあらず南京政府の滿洲國否認の國策をそのまゝ極東大會に投影したものと見るべきであり、事茲に至つては單なる運動團体の＝紛擾＝として看過出來ぬものとなつて來た之より先滿洲國体協は大日本体育協會に對しその絶對的支持を受け支那の反省により滿洲國參加を實現するか、又は支那の自發的脱退により之を開催するか、而して何れも不可能ならば極東大會を解消して欲しい、要するに滿洲國を參加せしめず日本が第十回極東大會に參加する事はやめて貰ひたいと申込んだ、これに對して日本体協の理事會はすげなくこれを一蹴したが更らに態度を替へ、山本博士が調停に乘出してゐるが、その成否は豫測が許されないものがある然るに傳へらるゝ處によれば日本體協の選手は、滿洲國を問題にせず只その出技にのみ逸つてゐると聞くのは遺憾である」吾人はこの問題の解決するまで日本體協は飽まで滿洲國の主張を支援し他の加盟團體をも動かし支那の反省を促すに努めるべきだと考へる、極東大會は素より政治の上に＝超越＝し體育の普遍的向上を期すると共に競技を通じて國際的友誼の增進を圖るにあるは云ふまでもないが若し支那側が民族的僻見醜惡なる外交的弄策により禍する以上、日本は公私力を併せて支那を覺醒せしむるにあるが、更に其後の情報を見るに、滿洲國體育協會より派遣せる久保田代表は去る十七日日本代表山本博士と共にマニラに到着したが、其後同代表より當地體協本部への入電によれば、比島側は滿洲國の參加に大體贊意を表してゐるが、最後的決定は廿二日の體協理事會で經る筈である、而して同理事會で比四國會議を海上に開催する件に就き協議されゝ筈であるが、支那側があくまで出席を拒否する場合は滿洲國參加問題は愈よ絶望と觀られてゐるさうなつた＝若し＝場合、日本體協は潔よくこの大會不參加を決め、更に支那を除く他なる亞細亞の諸民族を結合する大會の結成に志すべきが至當と思はれる、斯くして善隣支持の國民的襟度を示すべきであらう

集金を横領

市內三笠町一丁目二十四番地竿島磯次氏方使用人八田增太郎（三二）は二十日午後一時ごろ得意先から二十八圓を集金横領し行方をくらました、犯人はこれまで數回に亙つて二百余圓を着服してゐたことが判つた、目下新京署で捜査中である

平田部隊 討匪情況

關東軍司令部發表（三月二十二日午前十一時）十九日平田部隊の爲め殲滅的打擊を受けた匪賊は四散して其の主力は永寳鎮東方山地密林中に、一部は西南山地に逃入した

×

平田部隊は、廿日戰場掃除をなし廿一日早朝負傷者を住木斯に護送した後土龍山附近に集結したが尚ほ爾後治安工作に任ずる爲同依蘭、勃利並びに寳清、富錦道に沿ふ諸縣は一般に平穩で民心安定した

製氷所と三組合の 氷協定値問題

新京署遂に手を引く

續れに續れた新京製氷所の氷の値段はこゝまでゆけばまとまるか、三組合では二十日午後一時から日本橋通戲院で調査委員會を開き、協議の結果十九日臨時總會で決議した六錢をひるかへし市場卸と同樣に一貫目に對し五錢と一決し二十二日新京署へ調停方を願出た、同署では双方に對し、「無理のかゝらぬ値段を見出すべく力を入れてゐた當局の意嚮も聞かず無茶苦茶をいはれては調停に立つことが出來ない」と一蹴し後藤警部は手を引くことになつたので今後は製氷所對三組合が直接交渉を進めることになつた

上海會議

開催に決定

二十二日午後滿洲國体育協會宛、在マニラ久保田代表から左の電報が到着した

今日の會議により上海會議開催に決定せり支那反對の模樣なし支那の回答により日取り決定の筈なりと二十八日ダヤクソン號にてマニラ着の豫定なり上海派遣の代表決定乞ふ、日本と更らに委員を送る豫定なり我主張貫徹近し

新京圖書館に 諮問機關設置

廣く一般の意嚮を聽いて 事業の發展を圖る

首都新京への躍進いらい滿鐵新京圖書館の如き連日超滿員の盛況を呈し定員僅か八十名にも過ぎないのに拘らず入り代り立ち代り一日平均五百名も殺到し、このうち三割方は入場出來ず引返す始末である同館ではこれが對策として本年解氷期を待つて本館裏手空地に新たに書庫を增築し現在本館內にある書をこれに移して幾分でも閲覽者のため餘融を圖ることになつてゐるが、なほ圖書購入の選定並に圖書館事業の發展を期して新たに諮問機關を設置すべく同機關は圖書館と關係ある各機關の代表者を網羅し、なるべく一般大衆の希望に添ふて圖書購入その他に關しても遺憾なく萬全を期したいといふにあり委員の顔觸れには左記の諸氏をあげ、近くそれぞれ依頼狀を發することとなつた

高澤驛長、大原、得丸地方委員正副議長、勘崎地方委員、原口滿電支店長、上村滿洲國學務司長、秋山關東軍第四課長、奥村經濟案內所主任、矢澤中學校長

愈よ今夜から 天勝孃の妙技

三笠町演藝館で

松旭齊天勝孃一行は今朝奉天から來着、晝間は挨拶廻りと休養、午後六時から三笠町の演藝館でいよく初日の蓋をあける、履物の通り長春座が問へてゐるのでやむなく狹い演藝館で開演を余儀なくされ、その代り二十四日、二十五日、二十六日は晝夜二回づゝ興行して混雜を緩和しファンの期待に副ふやうに努めるが一行中には斯界の權威者松旭齊天左師が居り、更に舞踏の妙手繪島浪子が居りその他粒選りの娘子軍があり、華やかなプログラムで家族的には尤もふさはしい一座であるから春宵一夕の觀賞に適する

新帝廟御參拜に 恭親王を 御差遣

（奉天國通）新皇帝には御即位以來御祖先の廟に御參拜遊ばさるる旨洩れ承はるが、政務多端の爲取敢へず祭陵派遣目として奉天に恭親王を兩三

極東オリムピック問題 國民大會

時 二十三日午後七時

所 新京高等女學校講堂

▲中央通り三十六番地松本雄氏三女光子さん十日出生

▲富士町二丁目十六番地白石金藏氏三女博子さん十日出生

▲平安町二丁目番外地 原らえさん二十日午後九時三十分死亡

▲富士町二丁目十六番地白石金藏氏三女博子さん二十一日午前七時死亡

居住消息

▲本半次郎氏（石川縣）羽衣町二丁目地へ

▲村田弘（大阪府）永樂町三丁目五番地へ

▲宍戸八郎氏（宮城縣）大和通り四十四番地へ

▲多田嘉作氏（島根縣）中央通り五十番地へ

▲藤谷安雄氏（廣島縣）永樂町一丁目二番地へ

▲尾原兆治氏（廣島縣）永樂町一丁目二番地へ

▲清水勘一氏（愛知縣）大連から富士町三丁目十二番地へ

▲東良德氏（鹿兒島縣）大連から富士町二丁目廿七番地へ

▲米倉鶴氏（鹿兒島縣）室町三丁目五番地へ

▲上西國太郎氏（奈良縣）曙町四丁目十四番地ノ四へ

▲白石金藏氏（東京府）富士町二丁目十六番地へ

▲林豊次郎氏（山口縣）住吉町二丁目六番地へ

▲大西音次郎氏（京都府）錦縣から蓬萊町一丁目十番地へ

轉居

▲東勝雄氏（石川縣）老松町十一番地へ

▲岳本直行氏（長崎縣）日出町一丁目十六番地へ

▲野村素之氏富士町三丁目五番地へ

▲鎌田政隆氏吉野町一丁目三番地から永樂町三丁目四番地へ

滿人社員募集

年齡二十五歳以上にして商業に經驗を有し日語を解するもの一名採用す

右希望者は履歷書持參本人來談されたし（面會時間午後）

新京八島通り四二 株式會社 福昌公司新京出張所

家政婦若干名採用

一、獨身者にして住込みの事

一、希望者は本月卅日迄に履歷書携帶來館せられたし

新京平安町 海軍公館

滿洲語研究員募集

一、資格 甲、簡易な支那語を解し得る方 乙、初學者（男女）

一、教材 甲、支那就職 乙、簡易支那會話篇（外交部任實符號）

一、時間 甲、自午後七時至九時 乙、自午後一時至三時

一、開講日 四月五日

一、期間 四個月修業

右の外詳細は御來問を願ふ

新京東二條通四三階上（滿經研究所西）

滿洲語學研究社

求資金並に人物

某有望事業（官廳向）會計事務擔當出來る方高給にて採用（但若干の投資を成し得る方）當方確實なる擔保を提供す

問合せ午前中午後謝絶す

電話四九三〇番內 木下宛

女中さん至急入用

年齡二十才より三十五才迄厚遇いたします御希望者委細面談

新京東四條通り 大矢組 電話 四四九六 二三九二番

御大典に關する所感（二）放送要旨

總務廳次長　阪谷希一

諸般の準備は相互に有機的の關係を持つて居りますから何れの箇所に欠缺が生じましても全体の成績に影響するのであります故に其の難易輕重を論ずる事は出來ないのでありますさりながら警備當局に於ては任務の性質上他の窺知し得ざる苦心の存する事は敢て御推察に難からぬ事と考へます而して今回の警備が美事なる成績を舉げ得ましたのは親身になつて滿洲國警察を御援助下さりました日本帝國の憲兵隊、大使館、領事館警察、關東廳警務局等の絶大なる御努力の賜と存じます。しかも此間眞の融合を現出して完全に人の和を得ました事は實に慶賀に堪へぬのであります、さりながら世の中には人力を以ては如何とも致し難き事件が往々生ずるのであります、如何に渾身の努力を以て事に當りましても時を得ざれば不慮の災禍の突發する事は避け難きが人世であります、所謂成敗を以て英雄を論ずる勿れと云ふ言は實に含蓄多き言葉であると存じます、今回の御大典に當り敢て盛都新京と云はず全滿洲帝國の版圖内に於て何等の事故も無かつたと申す事は蓋し天命具現の證左なりと申し得るかと考へます、加ふるに御大典三日間の天氣は實に晴朗の二字に盡くるとでも形容致しましようか何とも云へぬよい天氣が持續致しました又氣温も例年の當節に比し非常に暖かであつた樣に感じました、此の絶好の日和は三千萬民衆に心からなる喜を何の位喫させましたでしようか、之亦御想像に餘りある次第と存じます。先づ人天一如の喜と申し得るでありませう、斯く觀じ來たると滿洲帝國の出現は天意によると考へ得るのであります故に天命を畏れ愼まねばならぬと云ふ念慮を深くするのであります即ち建國の精神が天意に合する故に滿洲國の成育は斯く順調に運びつつありと信ずるのであります、でありますから此芽出度機會に於て深く深く建國の大理想を反省々察して滿洲帝國内の各民族が愈々益々協和の實を舉ぐる樣努力し、物的進歩と共に心の中の王道樂土をしつかり建設して此の世界史上に類例の無き事業を完成せねばならぬと考へる次第であります、建國の大使命遂行には日滿兩帝國の圓滿完全なる融合と滿洲帝國内の各民族が各々希望に滿ちくて心の中の王道樂土を建設する事が二大要素であります而て第一の日滿兩帝國の一体不可分の融合は日に厚きを加へて居ります、日本帝國が滿洲國の獨立を敢然承認しかも爲に遂に國際聯盟を離脱する事となりました際畏多くも天皇陛下には詔勅を發せられて日本國民としての心得方を炳として日星の如く明かに御指示になつて居ります。實に日本帝國が國際聯盟を斷乎として離脱した事は滿洲國上下の念に常時非常なる影響を與へたのであります、世上以て六尺の孤を託するに足ると云ふ言葉が御座いますが個人間でも國家間でも信頼するに足ると云ふ念が自然に湧出して來ないならば決して圓滿なる和合は望み得ないと考へます、先に今回の御大典に於ける饗宴第一日に滿洲帝國皇帝陛下が其御勅語の内に永久に變らざる日滿兩國親善の關係を御示しになつた事を申述べましたが誠に意味深く拜察致される次第であります

同和自動車工業會社法 廿六日公布

嚢きに國務院會議を通過した同和自動車工業株式會社法は本日の參議府會議の諮詢を經て皇帝の裁可を經、國務總理大臣、實業部大臣副署の上明廿六日附を以て公布される事となつた、右株式會社法の要項左の如し

一、政府は自動車工業の統制確立を圖るため同和自動車工業株式會社を設立せしむ
一、同和自動車工業株式會社は自動車組立、製造、販賣に關する事業を營む事を目的とする股分有限公司とす
一、同和自動車工業株式會社は本店を奉天に置く
一、資本金は金六百廿萬圓とする
一、株式は記名式とし一株の金額は五十圓とす
一、會社に理事長一、理事四名以内及監事三名を置く
一、理事長、理事、監事の選[illegible]處分、社債の募集、合併並に解散の決議は實業部大臣の認可を受くるに非ざればその効力を發生せず
一、政府は設立委員を命じ同和自動車工業株式會社設立に關する一切の事務を處理せしむ

上海の滿洲醫大の試驗に七名の支那青年

〔上海廿日發國通〕滿洲國の文化を高潮する滿洲醫大では十九、廿日の兩日に亘り今年度入學志望者の試驗を當地日本人倶樂部で施行したが、右の應募者中滿洲國に憧憬せる七名の日本語を解する支那青年があつたが、右受驗者は何れも鮮やかに日本語を操り日本語の答案を提出して試驗官を驚かした

新義州に七尺八寸の大男

〔安東國通〕十九日新義州に電柱そのものの樣な大きな男が現はれ、さすがに材木都市の市民もこの人間の大木には驚きの瞳を見張つた、この男は全羅南道生れの金富貴（二十九）君と云ひ、身長實に七尺八寸、彼は新京訪問の途上だと

ラヂオ

二十三日（金曜日）新京

午後五時〇分　子供の時間　お話　西岡慈光
同　五時三〇分　ニュース（英語）
同　五時四五分　ニュース（鮮語）
同　六時〇分　ニュース（東京より）
同　六時二〇分　滿語講座（滿語）講師　高宮鉞逸
同　六時四〇分　日語講座（日語）講師　植松金枝
同　七時三〇分　講演（同）
同　八時〇分　ニュース　氣象豫報、プログラム豫告（滿語）
同　八時三〇分　時報　ニュース（東京より）
同　八時四九分　ニュース　氣象豫報
同　九時〇分　演藝（奉天より）
引續　翌日のプログラム豫告

ラヂオの御用は　東京無線　電話四九三〇番へ

新刊雜誌　婦人倶樂部　四月號

▲婦人倶樂部四月號で、特に傑出したものは「和服裁縫全書」と「新案もの小物裁縫百種」の二册一組の附録である
▲まだく何といつても、日本人には生活の第一要素である衣食住の「衣」を解決するには和服に頼らねばならぬことが頗る多い、その意味でこの便利な從來至難中の至難事とされた秘訣所の急所に成功したこの書は、家庭婦人にとつて明に天下第一書だといへる
▲本誌の記事は、例によつて何れを花とも見分かぬ盛饌だが「愛妻家愛夫家の家庭圓滿秘訣座談會」に讀むるのも少なからず當てられるのも辛い
▲實用記事では「古ワイシャツ利用の小物雜貨九種の作り方」「ヨ國の元手で出來る簡易金儲法」「手輕で子供も喜ぶお惣菜のおかず十五種」
▲「肺病肋膜炎を自宅で根治した體驗談」「妊娠から分娩まで安產法百問答」「避妊法を過つて一命を危くした實例」
▲美容方面には「一流美容師が實行してゐる効果確實な美容秘訣」「女を美しく見せる方法の實際研究會」など斷然光つてゐる
▲女の興行主として知られた吉本興行の女主人せい子未亡人の半生記は男でも六ケしい興行界に寧ろ驚嘆させられる、評判の昭和花形物語は寶塚の至寶葦原邦子と松竹の水の江瀧子と對抗して寶塚切つての男裝麗人、未來のあることは水の江以上と云はれてゐる人
▲此號にもやはり「春の服飾品と流行衣裳贈呈」の大懸賞がある漫畫鈴木凹凸畫兵衞もあつて定價は六十錢です

滿洲國現勢

滿洲國通信社編　四六倍々版二八五頁　定價二圓五十錢

新帝登極と共に輝かしき大滿洲國の基礎愈々固くその驚異的發展振りは今や列國注視の的となりつゝある際建國以來の各般の業績と將來の諸企劃等を最正確に網羅して同國の現勢を一目瞭然たらしむる本書は必ずや各方面の絶大なる歡迎を受くべきを疑はず

主要目次

▲滿洲國政府の組織▲國務院各機關の業績▲地方行政各機關と其治績▲移民問題の現狀▲關東州、滿鐵、鐵路總局▲日滿經濟ブロックの檢討▲統制會社の實體▲滿洲文化史及美術工藝史▲附録（滿洲國諸法令、會社銀行一覽表）

發行所　新京西四馬路　滿洲國通信社

取次所
大連市敷島町五品ビル　滿洲國通信社大連支社　振替貯金口座大連五八三五
奉天浪速通四五　滿洲國通信社奉天支社　振替貯金口座大連六二八九
哈爾濱斜紋街一一五　滿洲國通信社哈爾濱支社

販賣店　大阪屋號書店、森野商店、ミツワ書店、明白舍

日本の聖女

（舞臺上演・上映）

生田葵　南部龍平畫

七四　切支丹道場の奇蹟（七）

お高は肩にかけた木の實で作つた大きな念珠を外し、それをつまぐつた。

「早う踊りなされ」

まだ何か期待したげにその男は動かうとせぬのを、お春は傍から急き立てた。

その男は薄氣味惡い微笑ひを浮べて立上り、次の間の方へと去つて往つたが、三歩四歩と、次の間への敷居をまたがうとすると、忽然としてお高は呼止めた。

「眼を開けてやつた人、おまちなさい、用がある」

その男がふりかへると、お高は手にした念珠を高く振上げ、空に向く一振二振しながら、

「子育觀音の御罰が其方へと下はらさなけりや」

果敢をつきつゝ盲目は女兒達に手を取られ、身體をおされかへつて行つた。

眼の當りに見せたお高の威力に魅せられて、其處に居る程の者はお高やお春の方をむかひて、今更のやうに、驚異の眼をみはりながら、

『子育觀音のあらたかな御利益私達は子や孫の代迄も、子育觀音樣の信者でございます』

異口同音に云つた。

『靈驗あらたかな子育觀音さまをば切支丹だなぞと云つた、今の盲目は狂氣同樣な奴、みて居てほんたうに、氣味がよろしうございました。』

群の中から然うしたる言葉を吐く者があつた。

『ほんまに氣味がよかつた』

更に他の聲がした。

『皆の衆、お惠みの深い子育觀音樣は信心さへすればお守護り下さる、人と此世に生れ來て、親兄弟、親族眷屬とお互に睦合つて仲善くせねばならない。この中を濁らけく安らけくするのは、隣同士の人間が憎みをわすれて、助けあふのが一ぢや。其處で私は皆樣に、子育觀音の尊像を一づゝ御賄りします。然るべき場所へ安置して信心を怠らぬやう」

お高はさう云ふとお春へと目配せした。

するとお春は立上り、其處の押入れを開けた。

押入れの中には棚が釣られてあつて、其處には數限りない瑠璃山な陶器で出來た子育觀音の御像がならべておかれてあつた。

つた。因果をしらない心のねぢけた者は、盲目で居てさへ世の中に害を與へるのに、眼を開けてやつたらどんなことをするかしれたものぢやない。以前の通り盲目にしておけと子育觀音のお告げがあつた」

その盲目が終らぬ中に、その男は、あつ、と叫んで顔をいがめ、眼をおさへたが、手を放した時はまた、以前の盲目の姿に、かへつてゐた。

「あつ、又、盲目になつたのか手を引いて、貰はねば、一足だつて歩けぬ、あゝ私が、惡うたのがわるかつた。おゆるし遊ばせ下さりませ」

その男は其處へうずくまり、お高やお春の方にむかつて哀願したが聞入れなかつた。

「これ女の兒達此の人を外へ出して了ふがいゝ」

お春は女の兒達に命じた。

「覺えてやがれ、このうらみを

△……　△……　△……

喜びあらば來れ　憂ひあらば來れ！

四月特大号　日本發賣（特價六十錢）

女性愛慾の權化、遺稿なればこそ發表出來る―

尼僧の懺悔　舜海長谷川すゞ

世の中に絶望きつてしまつた一人の女が人形を抱いて武藏野をさまよひ歩いてゐる。彼女の生命をこの世に引止めてゐた一つの存在は、この人形であるかのやうだ。彼女の生涯には、ぬぐへどもぬぐへども、ぬぐひつくせぬ程の多くの涙があつたのだ……これがこの物語の書出しです。愛慾にたゞれたそれ生涯を見よ！

特別讀物　春色『源氏物語』小島政二郎

日本古典文學の最高峰。その絢爛たる繪卷物は、やはらかな香ひとその味がそのまゝに眼の前に浮び出て來ます。讀物の豪華版はこゝに！挿繪小村雪岱氏の筆

★愛と死より蘇へりて　我が一生を蹂躙せる福田蘭童氏へ　梶原ふさ子

鳩の愛をもつて　平田禿木
美術の少女と情死を企てた長男に贈する老英文學者の慈父としての切々たる情。

雪にほのめく春　拓馬御風
逝きし子に語る　岡田八千代

不思議な民間療法（喘息、じん麻疹、淋毒性内膜炎）
結婚前後の失敗話　實話　○古きものと新らしきもの○愛結婚の果て○妻にかくした罪　別れた夫に合つた時　實話二題

老病詩人に仕へて十八年（亡き夫・夜雨に送る手紙）横瀬多喜

▽女性時評……山川菊榮
▽書齋閑話……德富蘇峰
▽世界の動き……清澤洌
▽學校と社會……鳩中雄作
▽親子心中……岡倉由三郎
▽恐妻人情話……平山蘆江
▽サンガー夫人……石本靜江
正しい意味の新しさ……新居格
○初めて就職する婦人の心得……福島貞子
○結婚の健康證明はどうし得られるか……藤原九十郎
○モダン家庭學入門……グラビヤ
○巴里の流行だより……杉野芳子・伊東平子・山脇敏子
○春の洋裝は斷然婦人公論から（讀者の手で選ばれた洋裝のいろく）……筒井光康
美しい髮となるには……藤巻良知・小口みち子
苺の新美顔術……メイ・牛山

絢爛を誇る小說欄
樹氷……大佛次郎
春の逃げ水……吉田絃二郎
黄菊白菊……細田民樹
青春音頭……サトウ・ハチロー
黑い虹……森下雨村
マカナイ夫人……小野賢一郎
道中女仁義……長谷川伸
憎しみの坩堝……藤澤桓夫

▽私の作つた夏の洋裝（讀者優待作品募集）
美容モデル探し（當選者一千名）懸賞の新紀元
顔の身の上相談（問合せ無料）觀水學人

★新興漫畫派集團突擊隊報告書★
菊池寛、サトウ・ハチロー、望月圭介、水谷八重子、草笛美子の諸氏の生活が漫畫化されてそれこそ手にとるやうに判ります。興味一〇〇パーセント

讀者が相談する　新結婚相談の會
出席者　安田德太郎　鶴見祐輔　片山哲　三輪田繁子　山田わか　河崎ナツ

直木三十五を語る　植村木ノ實
華一管を以て立つ一世の風雲兒直木三十五氏は病軀をおして月に千枚の原稿を書きながら遂に逝つた。實弟木ノ實さんの語る氏の眞生命！

特輯　結婚生理問答　前篇・後篇　医学博士　安田德太郎
未婚者も既婚者も知らねばならぬ結婚の生理について前篇「結婚前」後篇「結婚後」に分つて詳述せる嚴正なる科學的指導の書！これを讀まずして夫婦愛を語る勿れ！

第二附錄　愛の學校
監修　東京女高師附屬幼稚園主事　倉橋惣三　東京高等師範附屬小學校主事　佐々木秀一
愛兒を正しく強く育てたいならば！一年生から六年生までに分たれて、どんな無學な母親でもこれで愛兒の勉强のお相手が出來ます

婦人公論

第一附錄　月經調査報告書
世界の誇・婦人の一生を支配する
月經は女の一生を支配する原動力です。この世界的資料が明日の女性にどんな光明をもたらすか―それはこのパンフレットが貴女に語るでせう
審査員　醫學博士　荻野久作　東京女子醫學專門學校長　吉岡彌生　醫學博士　鈴木甚吉

東京丸ビル五階　振替東京二〇四番　中央公論社

衛生口錠

口中殺菌劑

カオール

なんと大膽な計畫ではありませんか

全額拂戻し大奉仕

好機再び來らず御申込は即刻

弊舗は常に保健衛生思想の普及發達に微力を致し「百の治療は一の豫防にしかず」のモットーの下に健康なる皆様が病菌に侵されぬ様

飲食の後
外出の時
人込に居る時

等病菌傳染の恐れある場合に本劑の二三粒を口中に含まれたき事を高唱して參りましたが幸皆様の御共鳴を得まして昨年の如きは其賣上は實に**創業以來の大激増**でありました爲、その利益全部を**御愛用者に拂戻し**感謝の誠意を披歴致したいと存じます何卒弊舗の微意御汲取下され御愛用の程偏に御願申上げます

全額拂戻方法＝お買求めのカオール空函（拾錢、貳拾錢に限り上包の効能書、卅錢、五十錢、壹圓は空函）を**本舗** 東京市日本橋區水天宮前 **安藤井筒堂藥品部**へ御送りになれば直ちに**同額のカオールを進呈致**します

全額拂戻總數＝二十万個限り、但し廣く御愛用の皆様にこの御利益を得て頂きたい爲に御申込は御一人一個限りです

御注意＝空函及能書の御郵送は必ず四匁（十五グラム）毎に三錢切手貼用の事、不足、未納は受付ません

カオールの配劑と其効用

製劑顧問　ドクトル　松尾　道

一、口中殺菌劑を配合す
從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、例へばチブス、コレラ、流感、結核菌等その他の病菌病毒を口中に於て完全に殺菌し、依つてこれ等傳染病を豫防す。

二、健胃整腸劑を配合す
從つて胃を健全にし、且その消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力してこれを治療す。

三、興奮劑及强壯劑を配合す
從つて心身の疲勞し衰弱したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし、健胃劑と相俟つて肉體の强壯を計らしむ。

四、清涼劑及美音劑を配合す
從つてその特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、祛痰劑は咽喉の乾燥を潤し、音聲を美化し從つて精神を爽快ならしむ。

◎故に皆様の保健の爲に

◇惡疫流行の時　◇飲食の後
◇他人に接する時　◇汽車電車に乘る時
◇執務勉强の時　◇遠足運動の時
◇口中の臭き時　◇酒莨を召上る時
◇禁煙を望む時　◇音聲を使ふ時
◇氣分惡しき時　◇疲勞したる時

カオールの二三粒を口中されたし、本劑を口に含めば、マスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快にし、胃腸を健全になすの効あり

◎本日より直ちにカオールの御常用をおすゝめ致します

▶定價と容量◀

袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
ポケット容器付	（三十錢）	三百粒
丁字形容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉容器付	（五十錢）	五百粒
鞄形容器付	（五十錢）	五百粒
徳用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒
光琳型茶金石 美術容器付	（五十錢）	五百粒

本舗　東京市日本橋區水天宮前
株式會社 **安藤井筒堂藥品部**